

V-CUBE セミナー

ユーザーご利用マニュアル

オンデマンドコンテンツ

株式会社ブイキューブ

更新履歴

更新日	内容
2018/08/31	HTML5 URL の記載を削除
2016/05/31	「コンテンツを期間公開設定する」機能の追加
2014/10/23	容量の大きいファイルのアップロードについて追記
2014/08/26	元に戻す機能、再生順番変更機能の追加
2014/03/26	「編集前の状態に戻す」機能の追加
2013/10/09	フォームアンケート機能追加
2013/08/07	視聴後リンク URL 設定機能、貼り付け用タグの自動再生オフ機能追記
2012/09/24	新規作成

内容

1	オンデマンドコンテンツ	- 2 -
1.1	編集作業を行う前に	- 4 -
1.1.1	動画ファイルをアップする	- 4 -
1.1.2	容量の大きい動画ファイルをアップする	- 4 -
1.1.3	スライド用の資料をアップする	- 4 -
1.1.4	キャビネット用ファイルをアップする	- 5 -
1.1.5	バナー用画像をアップする	- 5 -
1.2	基本の流れ（ライブセミナーの録画データをもとに編集する場合）	- 6 -
1.2.1	コンテンツエディタを起動する	- 6 -
1.2.2	任意の時間を削除する	- 7 -
1.2.3	シーンを分割する	- 8 -
1.2.4	シーンを結合する	- 9 -
1.2.5	チャプターを追加する	- 10 -
1.2.6	シーン名、チャプター名を変更する	- 11 -
1.2.7	書き込みを削除する	- 12 -
1.2.8	保存する	- 14 -
1.3	基本の流れ（動画ファイルからコンテンツを作成する場合）	- 15 -
1.3.1	動画ファイルを選択し、コンテンツエディタを起動する	- 15 -
1.3.2	スライドを切り替える	- 17 -
1.3.3	スライド用のファイルを設定する	- 18 -
1.3.4	保存する	- 20 -
1.4	機能別操作方法	- 21 -
1.4.1	シーンを分割／結合する	- 21 -
1.4.2	シーンを非表示／再表示する	- 23 -
1.4.3	任意の時間を削除する	- 25 -
1.4.4	チャプターを追加／削除する	- 26 -
1.4.5	シーン名、チャプター名を変更する	- 28 -
1.4.6	シーンの再生順番を変更する	- 29 -
1.4.7	スライドを切り替える	- 30 -
1.4.8	スライド用のファイルを設定する	- 31 -
1.4.9	スライドを変更する	- 33 -
1.4.10	スライドの切り替えを一括編集する	- 34 -
1.4.11	スライドの切り替えを削除する	- 35 -
1.4.12	書き込みを削除する	- 37 -
1.4.13	チャットを挿入／削除する	- 39 -
1.4.14	キャビネットファイルを設定／削除する	- 41 -
1.4.15	バナーを設定／削除する	- 43 -
1.5	編集したコンテンツの公開	- 46 -
1.5.1	コンテンツを公開する	- 46 -
1.5.2	閲覧キーを設定する場合	- 47 -
1.5.3	個別 URL を発行する場合	- 48 -
1.5.4	再生後に指定した URL へ遷移させる場合	- 49 -

1.5.5	フォームアンケートの設定を行う場合（※オプション機能）	- 50 -
1.5.6	公開済のコンテンツを変更する	- 52 -
1.5.7	コンテンツの公開を中止する	- 53 -
1.5.8	コンテンツを期間公開設定する	- 54 -

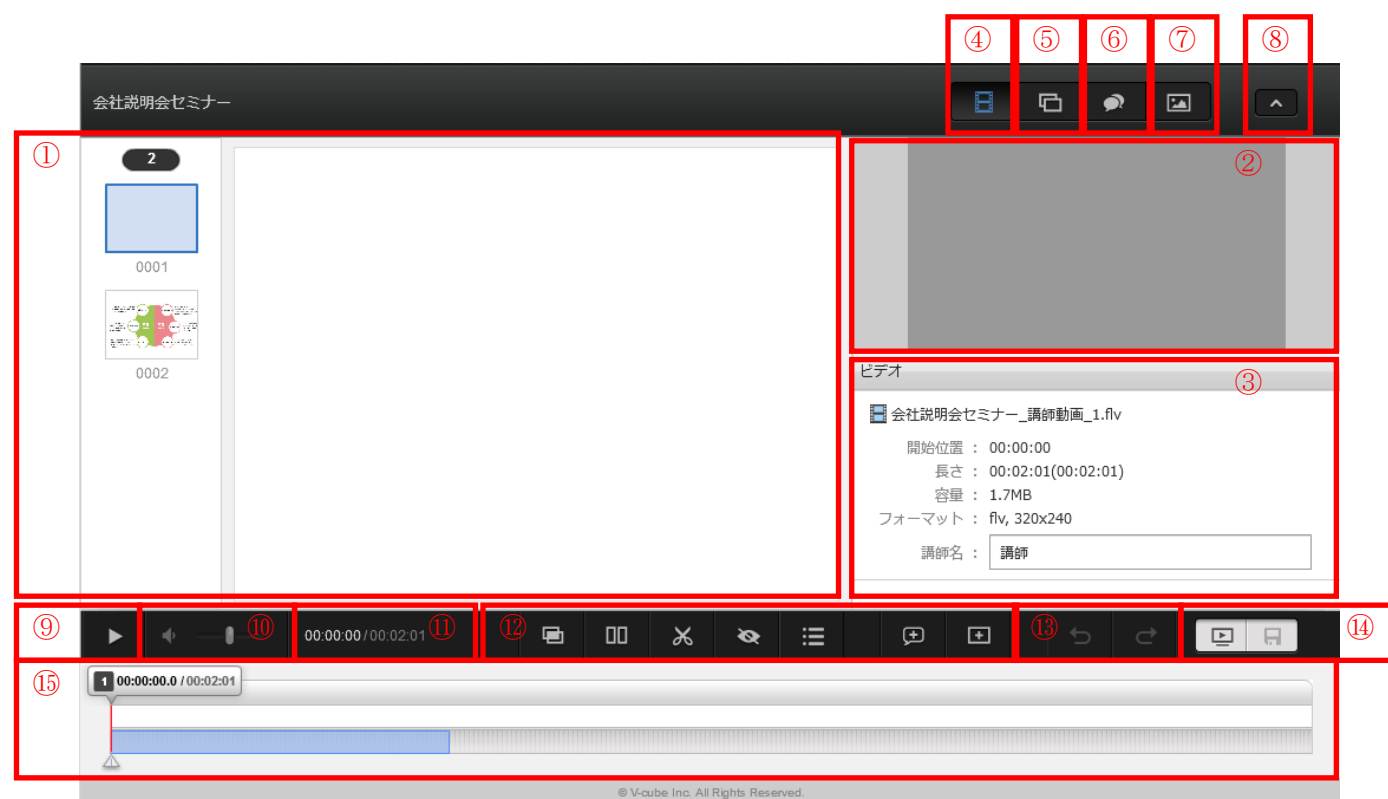
1 オンデマンドコンテンツ

オンデマンド配信するためのコンテンツを作成・編集することができます。

ライブセミナーの録画データをもとに編集する場合と、講師の動画ファイルからコンテンツを作成する場合があります。

ここでは、それぞれの場合における基本の流れのほか、コンテンツエディタの機能別操作方法を紹介します。

コンテンツエディタ画面イメージ



① スライド表示

ライブセミナーでのホワイトボードの様子が表示されます。スライドを新規に追加することもできます

② 講師映像

講師の映像が再生されます

③ 編集画面

右上に表示されている各メニューをクリックすることで、それぞれの編集画面が開きます

④ ビデオ

編集する動画ファイルの名称や長さ、容量等が表示されます

⑤ スライド

スライドの切替やドキュメントの設定、ツールによる書き込みの削除を行います

⑥ チャット

チャットの追加や削除を行います

⑦ ファイル

キャビネットファイルやバナーの追加や削除を行います

- ⑧ 映像の表示／非表示
講師映像の表示／非表示を切り替えます
- ⑨ 映像再生
映像を再生します。再生すると、タイムライン上のスライダーが動きます
- ⑩ 音量調整
音量調整を行います
- ⑪ 時間
時:分:秒 で表記されます。左側にはスライダーが示している時間、右側には全体の時間が表示されます
- ⑫ タイムライン編集
シーンの分割や結合、シーンの非表示、時間の削除、チャプターの追加等を行います
- ⑬ 元に戻す／やり直す
保存前に限り、編集中の操作を取り消し・やり直します
- ⑭ プレビュー／保存
編集内容を保存し、反映されたデータを再生します
- ⑮ タイムライン
映像データの開始から終了までが時系列で表示されます

1.1 編集作業を行う前に

オンデマンドコンテンツの作成を行う前に、必要なファイルをストレージにアップしておく必要があります。ここでは、オンデマンドコンテンツ作成時に利用するためのファイルについて、アップロード時の設定方法のみを説明しています。ストレージ機能についての詳細は、別マニュアルをご覧ください。

1.1.1 動画ファイルをアップする

動画ファイルからコンテンツを作成する場合は、事前に動画ファイルをアップロードしておきます。アップロード設定画面で「FLV 変換」を選択してください。FLV 形式に変換されてアップロードされます。

アップロード設定



1.1.2 容量の大きい動画ファイルをアップする

ファイルアップローダーを利用することにより、1 ファイルあたり 4.7GB までの動画をアップロードすることができます。

注意1. このアプリケーションを利用しない場合は、1 ファイルあたり 150MB までとなります。

注意2. ファイルアップローダーは、「ツール・マニュアル」ページからダウンロードしてご利用ください。



1.1.3 スライド用の資料をアップする

任意のスライドを追加してコンテンツを作成する場合は、事前に Word, Excel, Powerpoint 等のファイルをアップロードしておきます。

アップロード設定画面で「資料変換」を選択してください。JPG 形式に変換されてアップロードされ、スライドに利用することができます。

アップロード設定

C:\Users\lvstaff\Desktop\ [参照...]

☐ 変換なし ☒ 資料変換

アップロード

1.1.4 キャビネット用ファイルをアップする

キャビネットファイルを設定する場合は、事前にファイルをアップロードしておきます。
 アップロード設定画面で「変換なし」を選択してください。

アップロード設定

C:\Users\lvstaff\Documents [参照...]

☒ 変換なし ☐ 資料変換

アップロード

1.1.5 バナー用画像をアップする

バナー画像を設定する場合は、事前に画像ファイルをアップロードしておきます。
 アップロード設定画面で「SWF 変換」を選択してください。SWF 形式に変換されてアップロードされ、バナー画像として利用することができます。

注意3. バナーの推奨サイズは 480px×140px です

注意4. アニメーションには対応しておりません

アップロード設定

C:\Users\lvstaff\Pictures\ [参照...]

☐ 変換なし ☒ SWF変換

アップロード

1.2 基本の流れ（ライブセミナーの録画データをもとに編集する場合）

ライブセミナーの録画データをもとに編集を行い、オンデマンドコンテンツを作成します。
 ここでは、不要な時間・書き込みの削除や、シーンの分割・統合、チャプターの追加について紹介します。
 この他の機能については、機能別操作方法を参照してください。

手順1. 録画してライブセミナーを行います

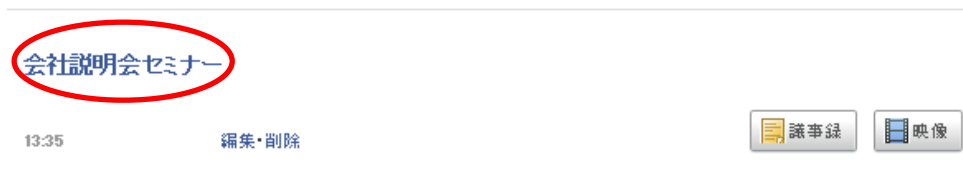
1.2.1 コンテンツエディタを起動する

手順2. 右上のメニューから「コンテンツ」を選択します

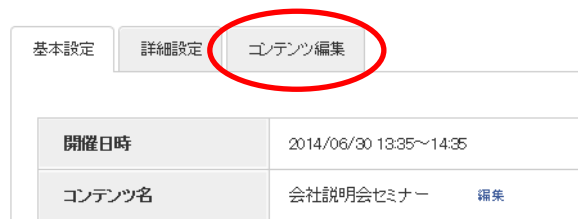
ホーム セミナー メール アンケート **コンテンツ** ストレージ レポート

手順3. 該当するセミナーコンテンツをクリックします

注意5. セミナー終了後、コンテンツページに反映されるまで時間がかかります。表示されていない場合は、しばらくたってから再度アクセスしてください。



手順4. 「コンテンツ編集」タブをクリックします



手順5. 「コンテンツエディタで編集する」ボタンをクリックします

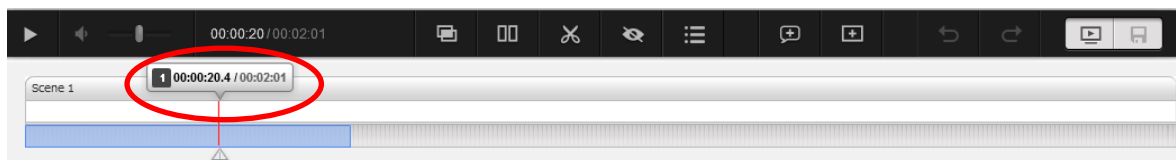
コンテンツエディタが起動します。



1.2.2 任意の時間を削除する

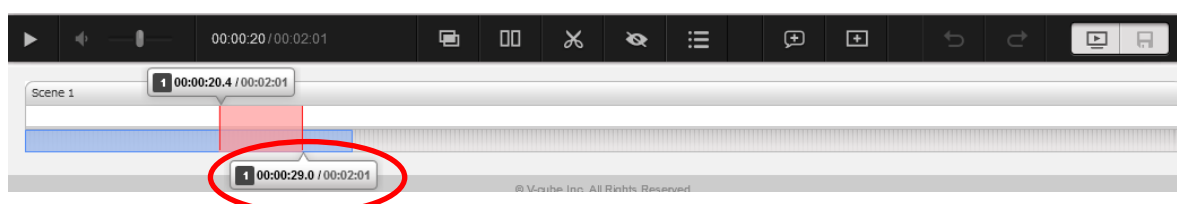
任意の時間を 0.1 秒単位で選択し、削除することができます。

手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、削除したい時間の開始位置に移動させます

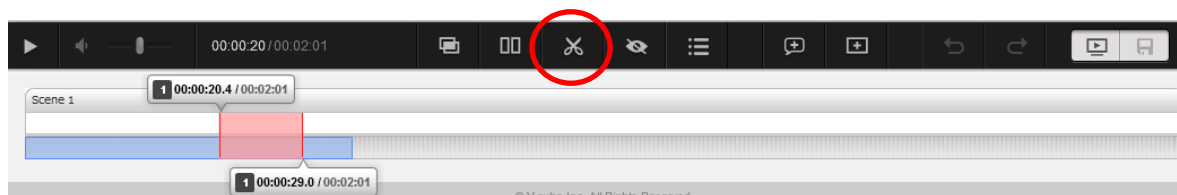


手順2. スライダーの下にある三角のアイコンを右側にドラッグ&ドロップし、削除したい時間の終了位置に移動させます

選択された範囲が赤く表示されます

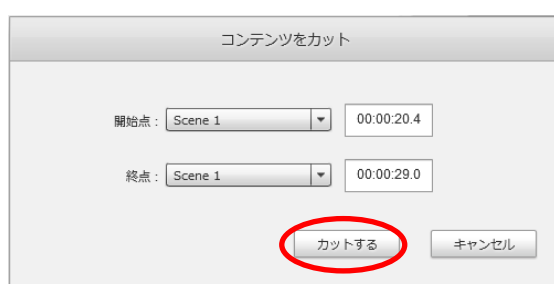


手順3. 「選択範囲をカット」をクリックします

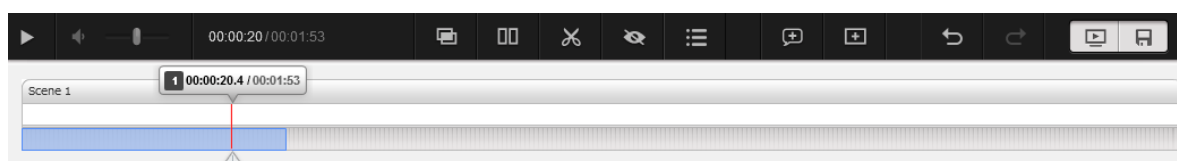


手順4. 「カットする」ボタンをクリックします

ここで、開始点と終点を 0.1 秒単位で調整することも可能です。



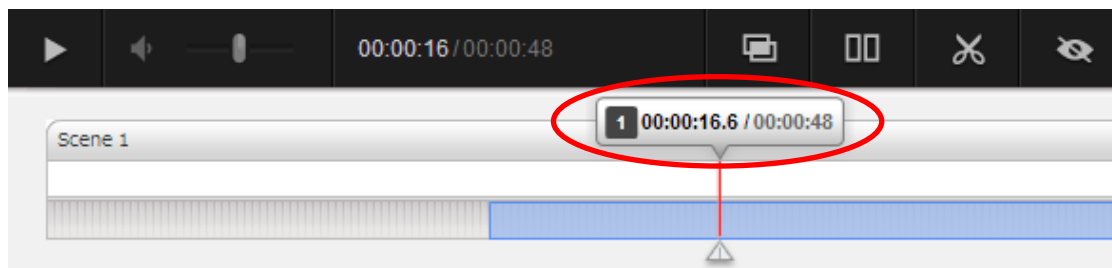
以上で不要な時間の削除は完了です。



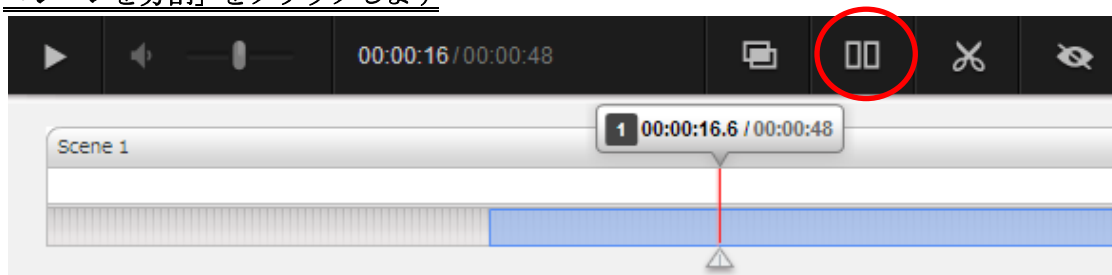
1.2.3 シーンを分割する

シーンを分割することができます。分割後、結合することも可能です。

手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、分割したい位置に移動させます。

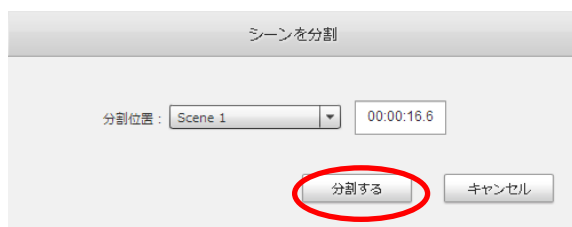


手順2. 「シーンを分割」をクリックします

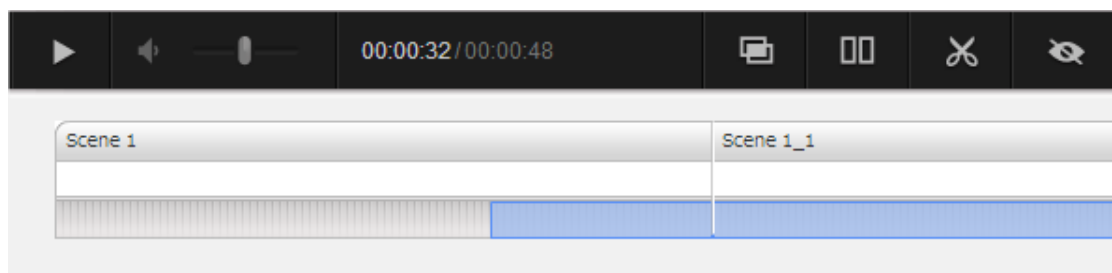


手順3. 「分割する」ボタンをクリックします

ここで、分割位置を 0.1 秒単位で調整することも可能です。



以上で、シーンの分割は完了です。

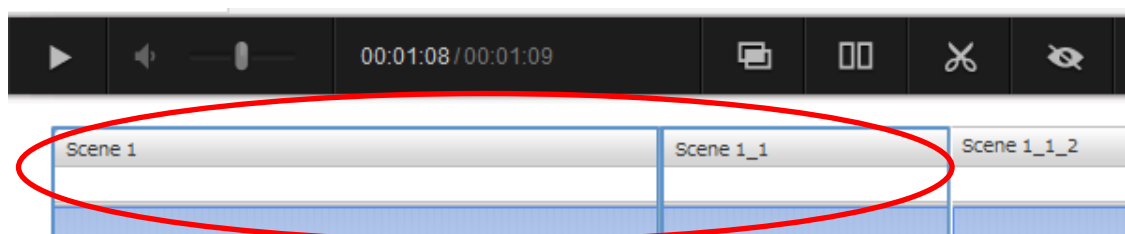


1.2.4 シーンを結合する

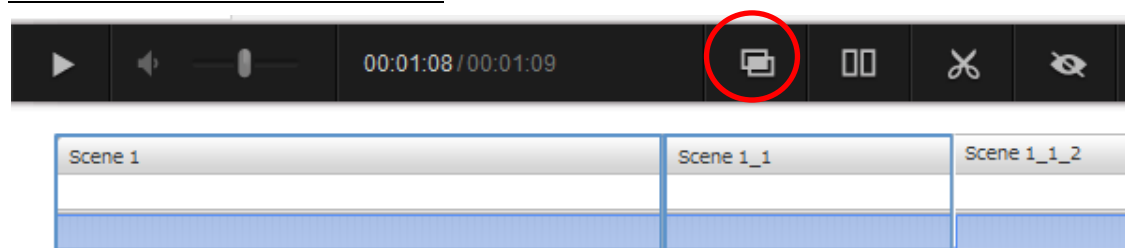
複数のシーンを結合することができます。

手順1. 結合する複数のシーンを選択します。Shift キーを押しながらクリックすると、複数選択することができます。

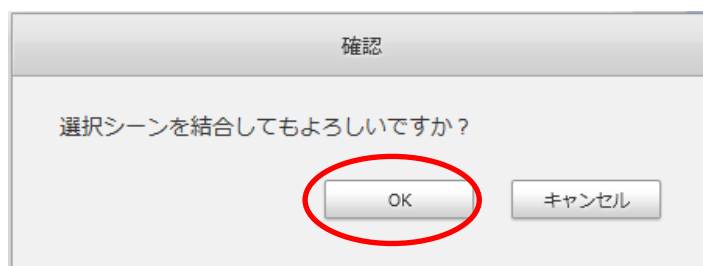
選択されたシーンは、外枠が青く表示されます。



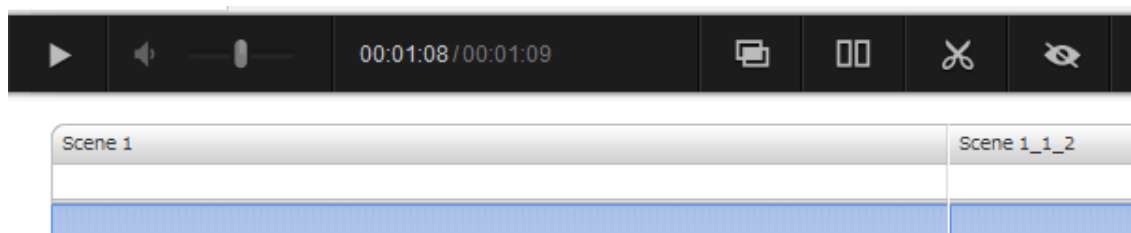
手順2. 「シーンを結合」をクリックします



手順3. 「OK」 ボタンをクリックします



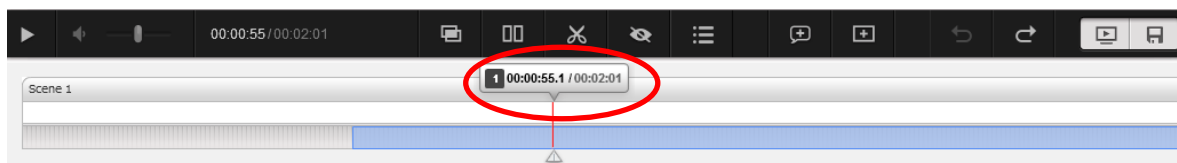
以上で、シーンの結合は完了です。



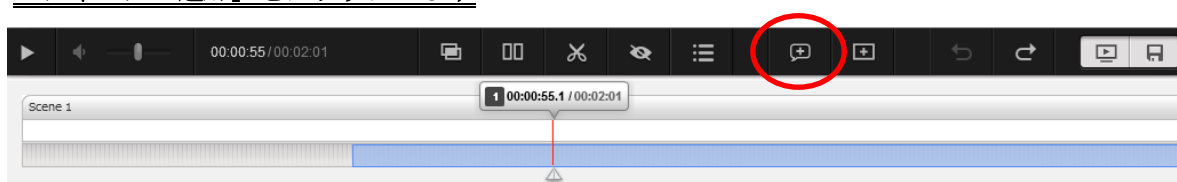
1.2.5 チャプターを追加する

チャプターを追加することができます。追加後、削除することも可能です。

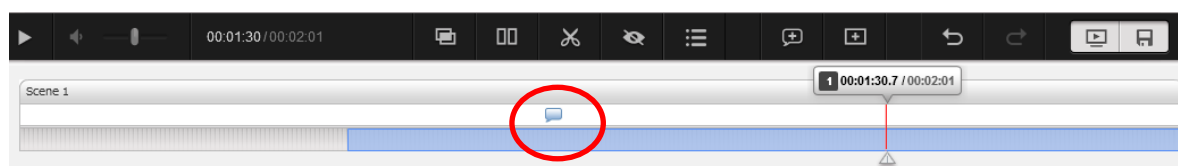
手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、チャプターを追加したい位置に移動させます



手順2. 「チャプター追加」をクリックします



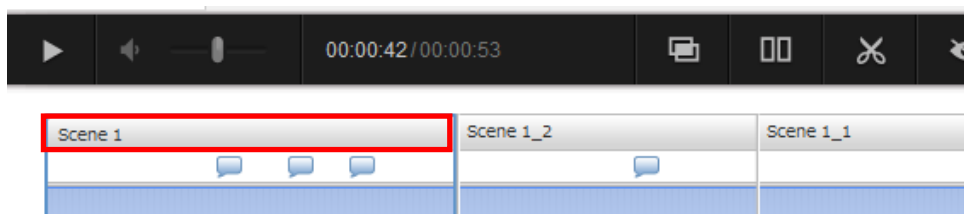
以上で、チャプターの追加は完了です。タイムライン上に吹き出しアイコンで表示されます。



1.2.6 シーン名、チャプター名を変更する

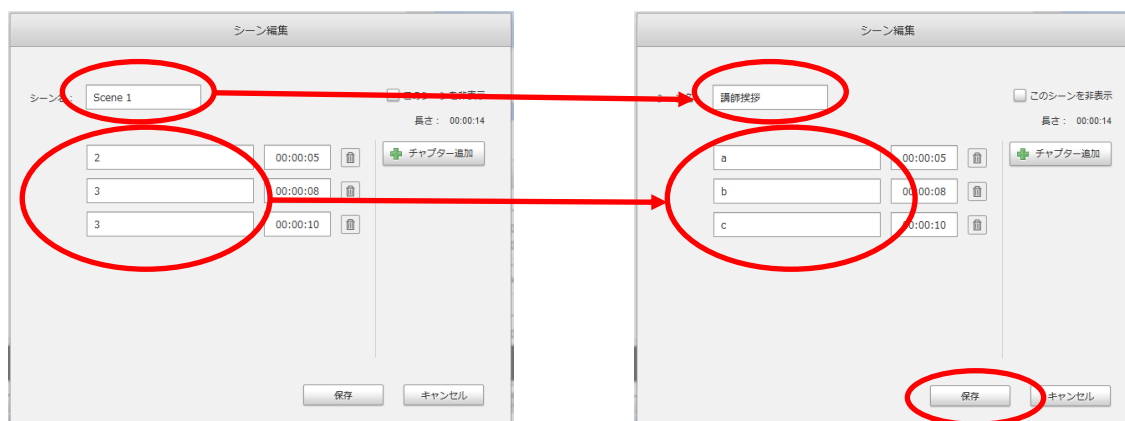
シーン名やチャプター名は自由に変更することができます。

手順1. 名前を変更したいシーンやチャプターのあるシーンの、グレーのラインをダブルクリックします



手順2. シーン名またはチャプター名を任意のものに変更します

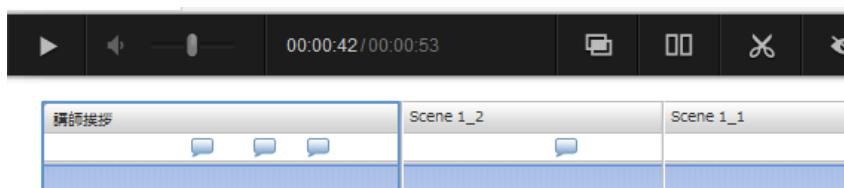
25 文字以内での記述を推奨します。



手順3. 「保存」ボタンをクリックします

以上でシーン名／チャプター名の変更は完了です。

シーン名の変更はタイムライン上に反映されます。



チャプター名は、コンテンツエディタ上では確認することができませんが、保存してプレビューを見ると反映されています。

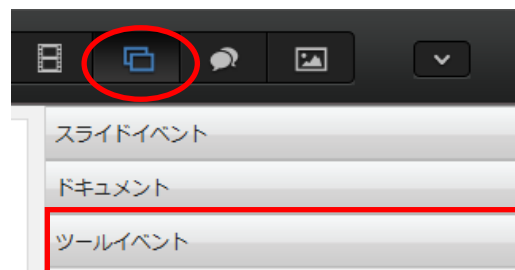
1.2.7 書き込みを削除する

ライブセミナー中にツールで書かれた書き込みを削除することができます。

注意1. コンテンツエディタでは、書き込みの削除はできますが、書き込みを挿入することはできません。

手順1. 右上のメニューから「スライド」を選択します

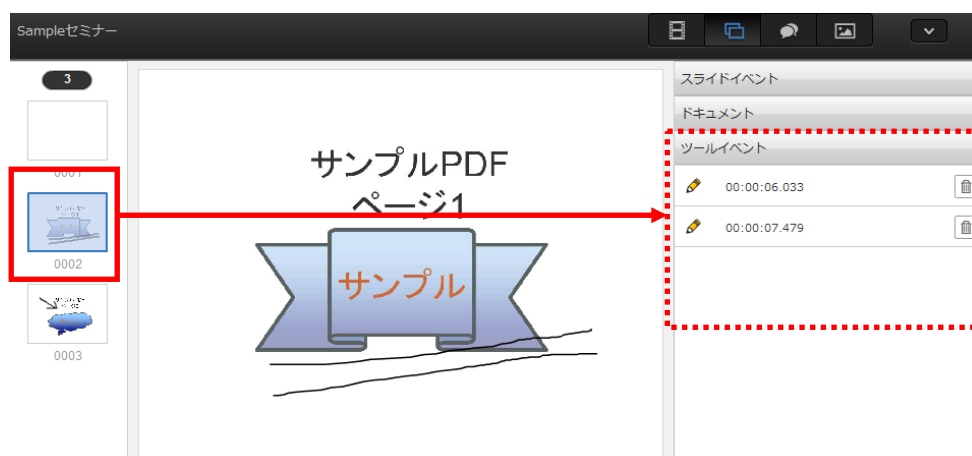
手順2. 「ツールイベント」をクリックします



手順3. 削除したい書き込みのあるスライドをダブルクリックして選択すると、ツールイベントエリアにアイコンと時間が表示されます

たとえば、下図のスライドでは、黒い線が2本、2回の操作によって書き込まれているため、アイコンと時間が2つ表示されています。

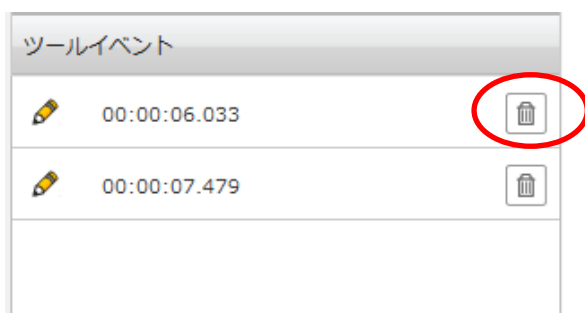
アイコンは、書き込み内容の種類によって異なります。



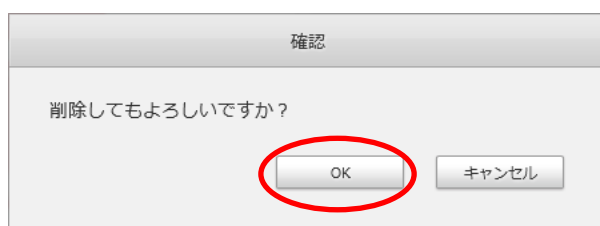
手順4. 書き込み内容をダブルクリックすると、書き込まれたエリアが点滅します。



手順5. 削除したい書き込みの右側にあるごみ箱アイコンをクリックします



手順6. 「OK」ボタンをクリックします



以上で書き込みの削除は完了です。



1.2.8 保存する

手順1. 編集が完了したら、画面右下にある「保存」ボタンをクリックして保存します。



保存後、「プレビュー」ボタンをクリックすると、保存した内容でデータを再生することができます。

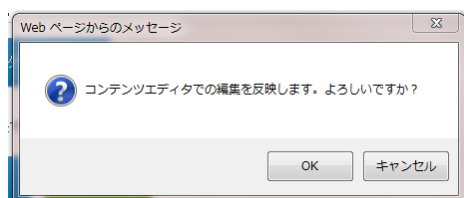


手順2. ブラウザを閉じてコンテンツエディタを終了します。

手順3. 「コンテンツ編集」タブにある「反映する」ボタンをクリックします。



手順4. 「OK」ボタンをクリックします



以上で、ライブセミナーの録画データをもとにしたオンデマンドコンテンツの作成は完了です。

注意2. コンテンツエディタでの編集を反映した後は、編集前の状態には戻せません。反映前に限り、「編集前の状態へ戻す」をクリックすることで編集内容を破棄することができます。

1.3 基本の流れ（動画ファイルからコンテンツを作成する場合）

講師の動画ファイルから、オンデマンドコンテンツを作成します。
 ここでは、スライドの挿入とスライド用ファイルの設定について紹介します。この他の機能については、機能別操作方法を参照してください。

1.3.1 動画ファイルを選択し、コンテンツエディタを起動する

手順1. 右上のメニューから「セミナー」を選択します

ホーム セミナー メール アンケート コンテンツ ストレージ レポート

手順2. 「動画ファイルからコンテンツを作成する」ボタンをクリックします

ストレージに保存したファイルからコンテンツを作成する

ストレージに保存されている動画ファイルから、コンテンツエディタを起動してコンテンツを作成・編集することができます。

動画ファイルからコンテンツを作成する

手順3. 「ストレージから選択」ボタンをクリックします

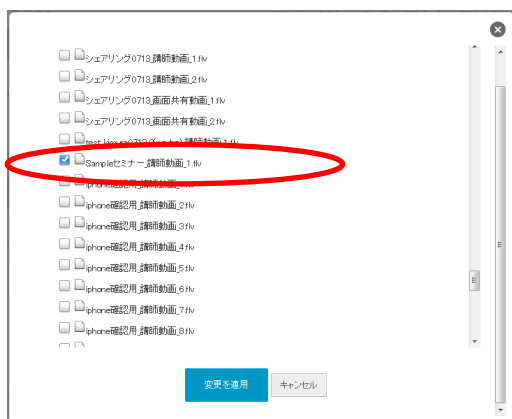
動画ファイルからコンテンツを作成する

ストレージから編集したいファイルを選んで、コンテンツエディタで編集し、コンテンツを作成することができます。

1. 動画ファイルを選択して下さい。

ストレージから選択

手順4. 動画ファイルを選択し、「変更を適用」ボタンをクリックします



手順5. 「コンテンツエディタで作成」をクリックします

動画ファイルからコンテンツを作成する

ストレージから編集したいファイルを選んで、コンテンツエディタで編集し、コンテンツを作成することができます。

1. 動画ファイルを選択して下さい。

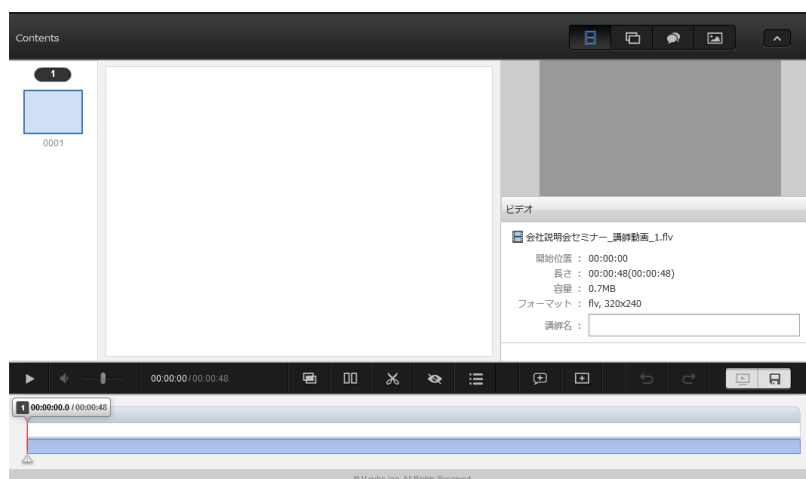
ストレージから選択

 Sample セミナー_講師動画_1.flv

2. 動画を選択したら、コンテンツエディタで編集を行います。

コンテンツエディタで作成

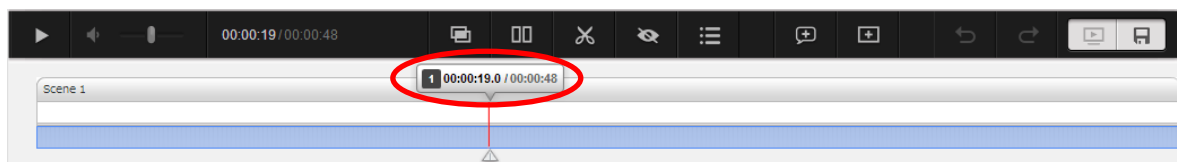
コンテンツエディタが起動します。



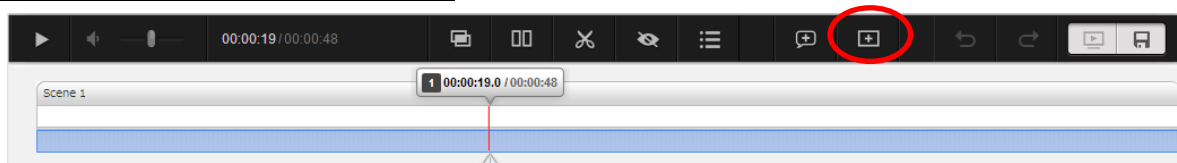
1.3.2 スライドを切り替える

任意の時間にスライドを切り替えることができます。

手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、スライドを切り替えたい位置まで移動させます



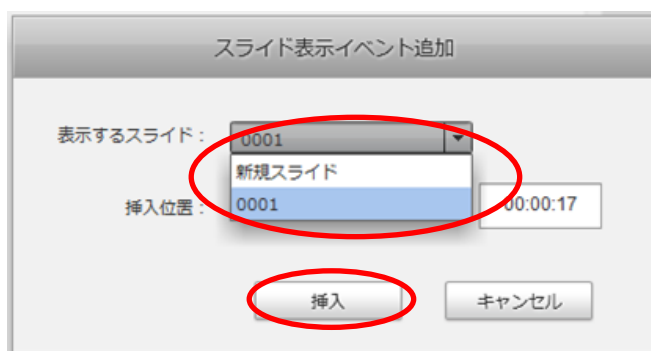
手順2. 「スライドを挿入」をクリックします



または、右上のメニューから「スライド」を選択し、「スライドイベント」内の「切替イベントを挿入」ボタンからも同様の操作ができます。

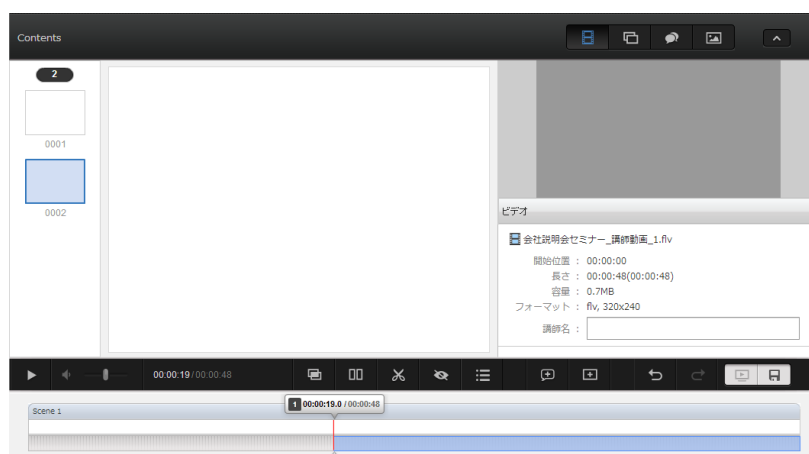
手順3. 表示するスライドを選択します。

既に表示されているスライドを挿入する場合は、スライド番号を選択します。新しくスライドを挿入する場合は、「新規スライド」を選択します。
また、ここで挿入位置を変更することもできます。



手順4. 「挿入」ボタンをクリックします

以上でスライドの挿入は完了です。設定した時間以降のスライドが、新規スライド(0002)に変更されました。



1.3.3 スライド用のファイルを設定する

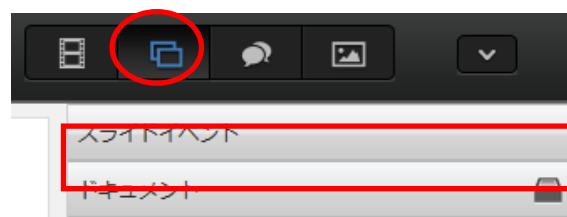
新規スライドを設定した際、最初は白紙になっています。ここに、ストレージ上のファイルを設定することができます。

手順1. ファイルを設定したいスライドを、ダブルクリックして選択します

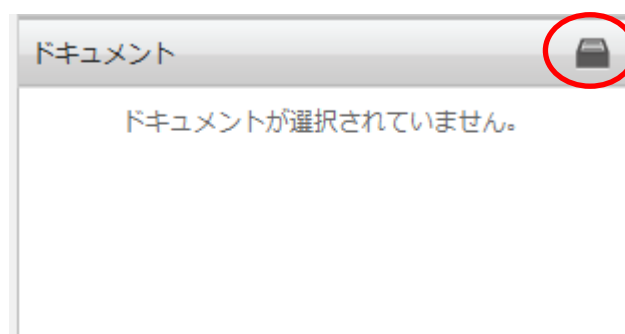
注意1. タイムライン上で使われていないスライドは、ダブルクリックしても選択することができません

手順2. 右上のメニューから、「スライド」を選択します

手順3. 「ドキュメント」をクリックします

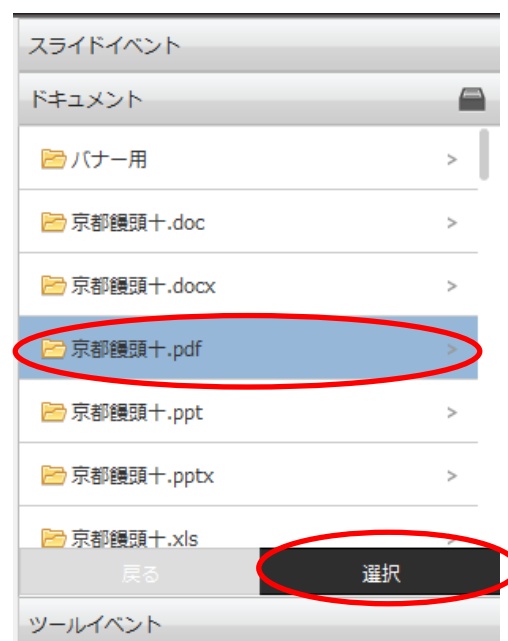


手順4. 右側のストレージアイコンをクリックします
 ストレージ内のファイル一覧が表示されます



手順5. ファイルを選択し、「選択」をクリックします

ファイルが複数ページの場合は、1 ページずつのファイルが出てきますので、同じ要領で選択します。



手順6. 「決定」をクリックします



以上でスライド用のファイル設定は完了です。



1.3.4 保存する

手順7. 編集が完了したら、画面右下にある「保存」ボタンをクリックして保存します。



保存後、「プレビュー」ボタンをクリックすると、保存した内容でデータを再生することができます。

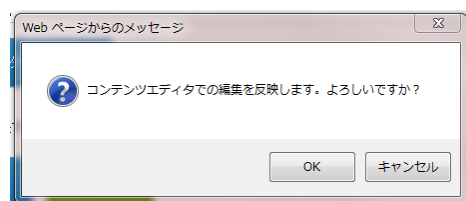


手順8. ブラウザを閉じてコンテンツエディタを終了します。

手順9. 「コンテンツ編集」タブにある「反映する」ボタンをクリックします。



手順10. 「OK」ボタンをクリックします



以上で、講師の動画ファイルをもとにしたオンデマンドコンテンツの作成は完了です。

注意2. コンテンツエディタでの編集を反映した後は、編集前の状態には戻せません。反映前に限り、「編集前の状態へ戻す」をクリックすることで編集内容を破棄することができます。

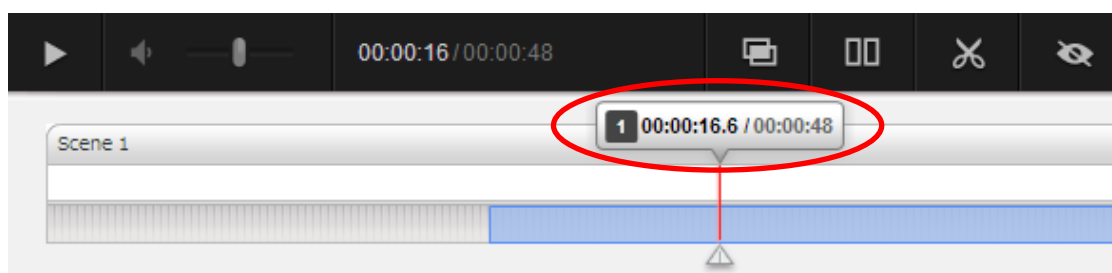
1.4 機能別操作方法

1.4.1 シーンを分割／結合する

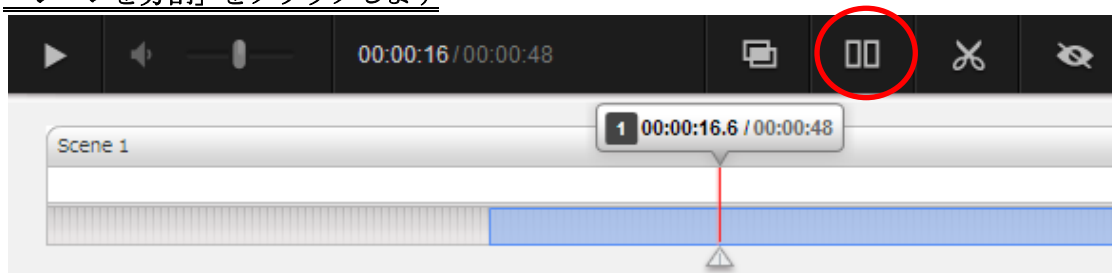
シーンを分割することができます。分割後、結合することも可能です。

シーンを分割する場合

手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、分割したい位置に移動させます。

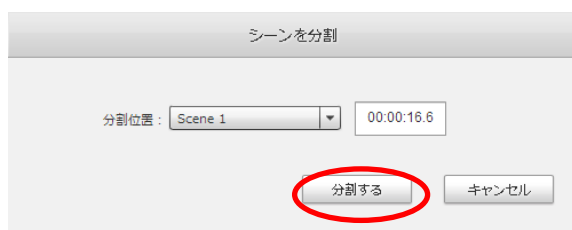


手順2. 「シーンを分割」をクリックします

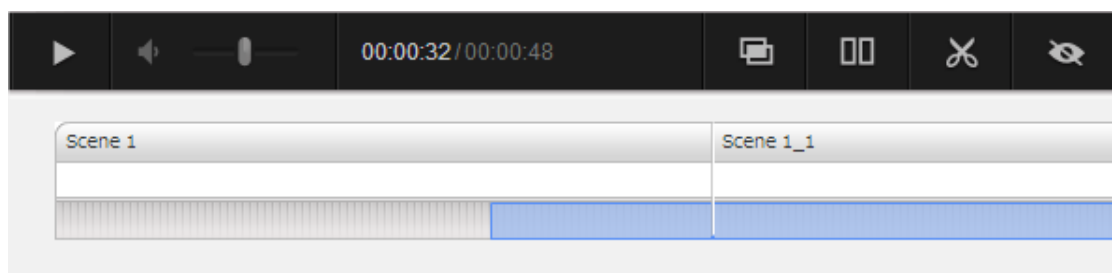


手順3. 「分割する」ボタンをクリックします

ここで、分割位置を 0.1 秒単位で調整することも可能です。



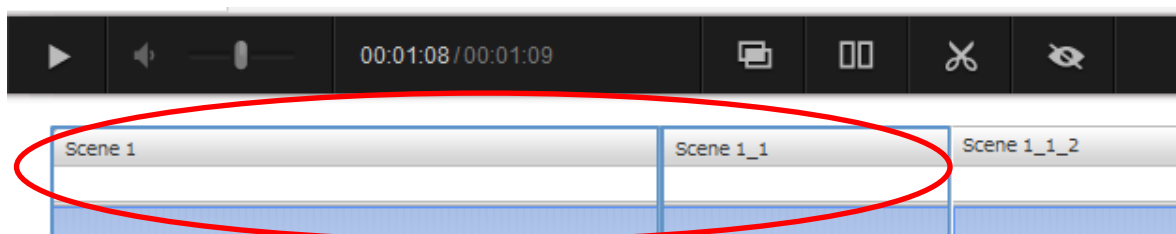
以上で、シーンの分割は完了です。



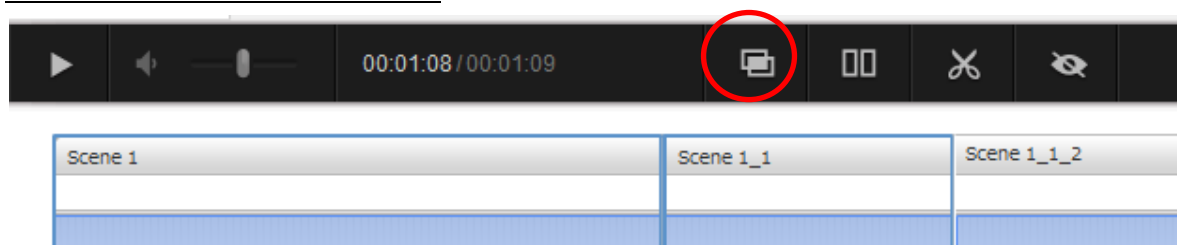
シーンを結合する場合

手順4. 結合する複数のシーンを選択します。Shift キーを押しながらクリックすると、複数選択することができます。

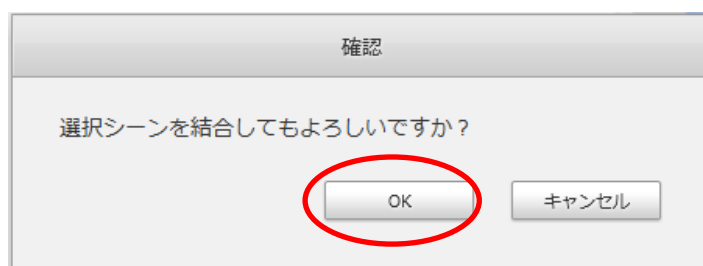
選択されたシーンは、外枠が青く表示されます。



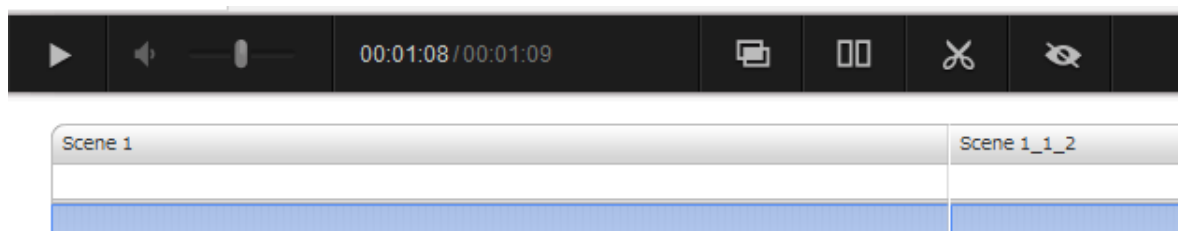
手順5. 「シーンを結合」をクリックします



手順6. 「OK」ボタンをクリックします



以上で、シーンの結合は完了です。

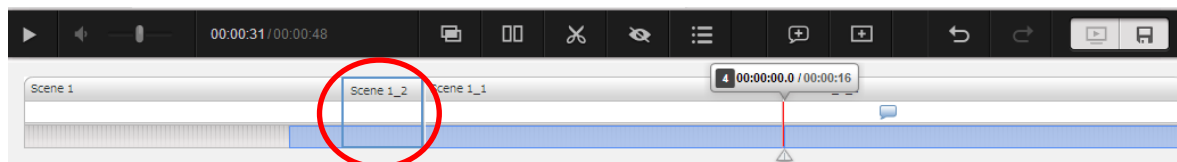


1.4.2 シーンを非表示／再表示する

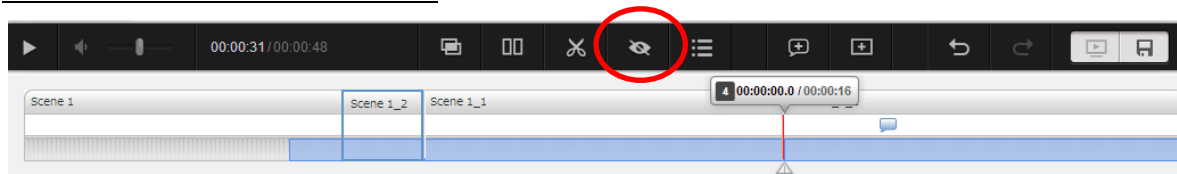
任意のシーンを非表示にすることができます。保存すると、非表示にしたシーンは再生されません。

シーンを非表示にする場合

手順1. 非表示にしたいシーンをクリックして選択します



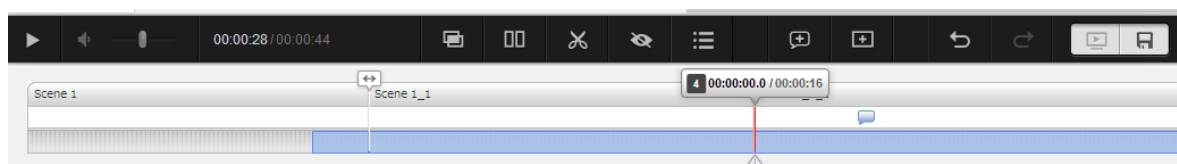
手順2. 「シーン非表示」をクリックします



手順3. 「OK」ボタンをクリックします

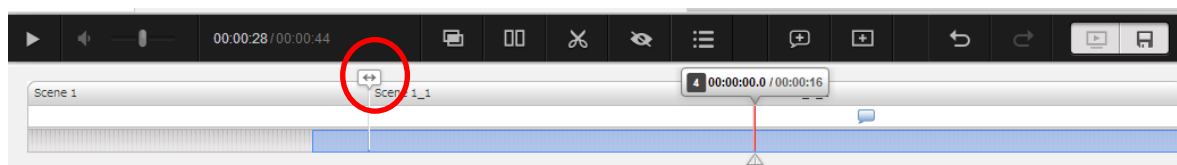


以上で、シーンの非表示は完了です。非表示にしたシーンは、 アイコンで示されています。

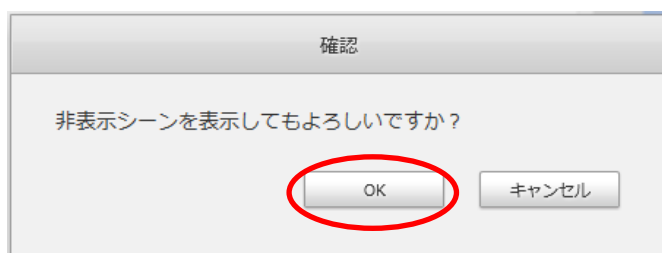


シーンを再表示する場合

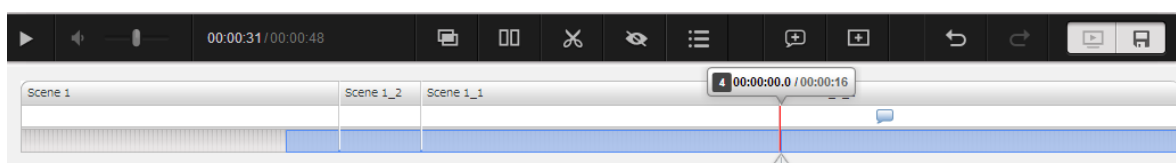
手順4. アイコンをダブルクリックします



手順5. 「OK」 ボタンをクリックします



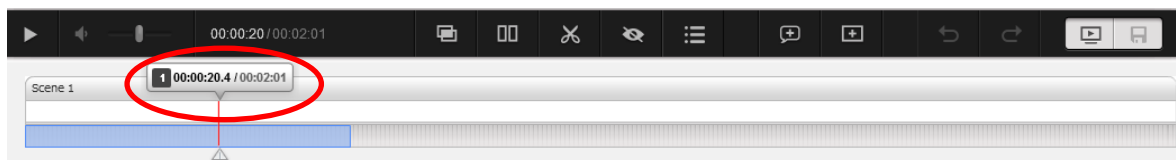
以上で、シーンが再び表示されました。



1.4.3 任意の時間を削除する

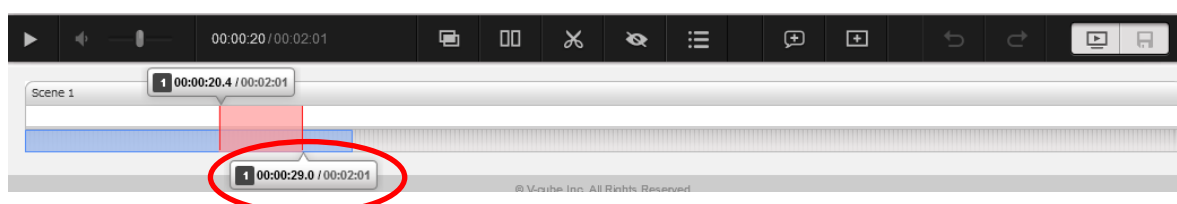
任意の時間を 0.1 秒単位で選択し、削除することができます。

手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、削除したい時間の開始位置に移動させます

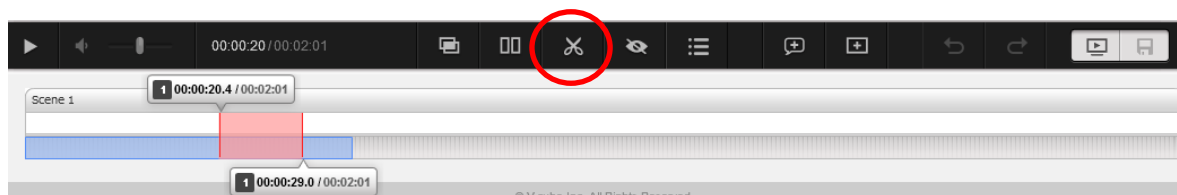


手順2. スライダーの下にある三角のアイコンを右側にドラッグ&ドロップし、削除したい時間の終了位置に移動させます

選択された範囲が赤く表示されます

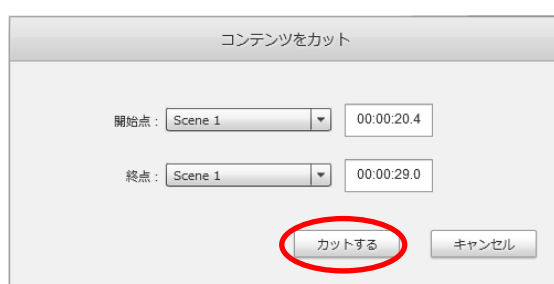


手順3. 「選択範囲をカット」をクリックします

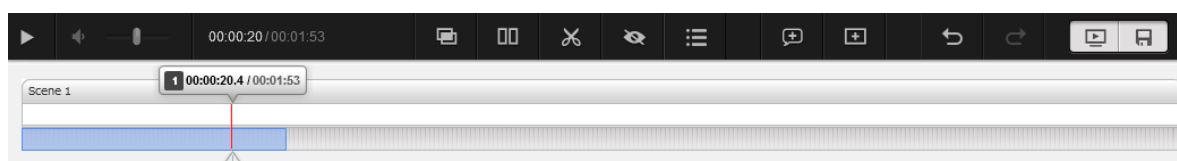


手順4. 「カットする」ボタンをクリックします

ここで、開始点と終点を 0.1 秒単位で調整することも可能です。



以上で不要な時間の削除は完了です。

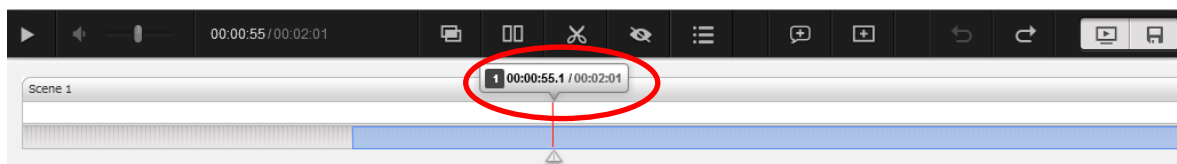


1.4.4 チャプターを追加／削除する

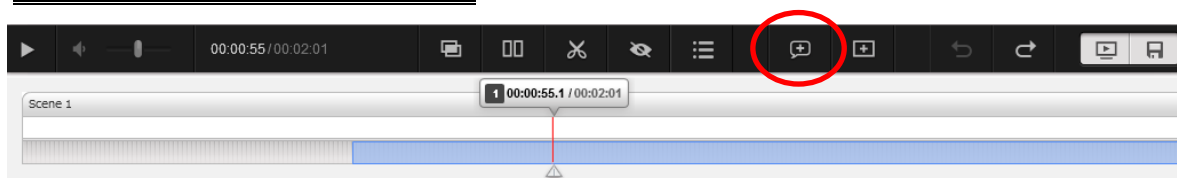
チャプターを追加することができます。追加後、削除することも可能です。

チャプターを追加する場合

手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、チャプターを追加したい位置に移動させます

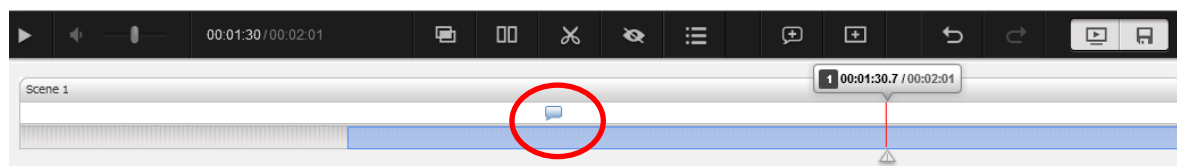


手順2. 「チャプター追加」をクリックします



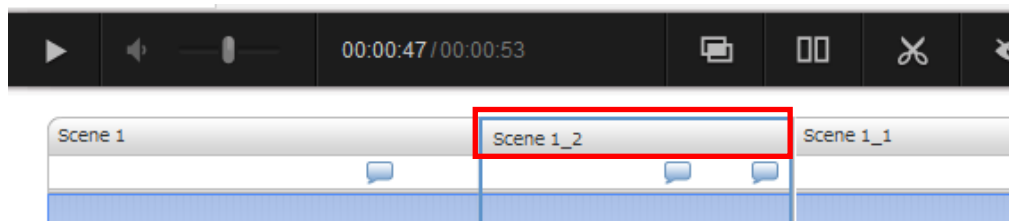
以上

で、チャプターの追加は完了です。タイムライン上に吹き出しアイコンで表示されます。



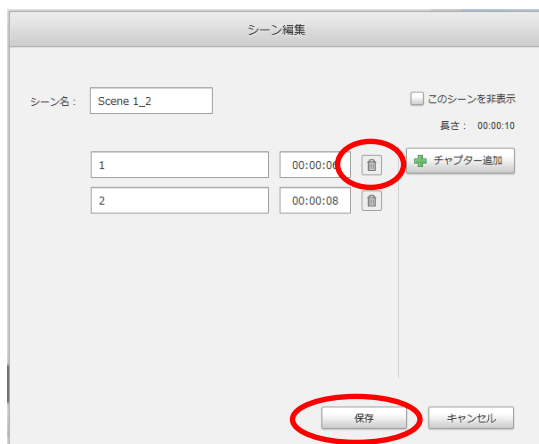
チャプターを削除する場合

手順3. 削除したいチャプターがあるシーン名が書いてあるグレーのラインをダブルクリックします

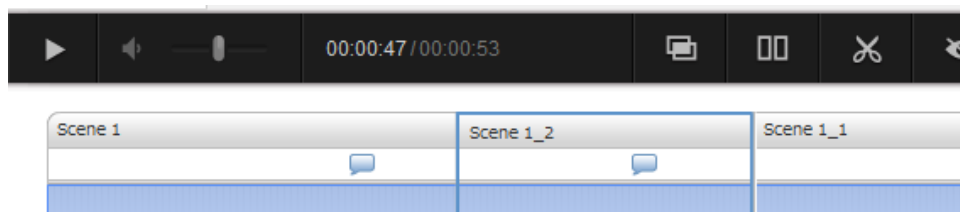


手順4. 削除したいチャプターの右側にあるごみ箱アイコンをクリックします

手順5. 「保存」ボタンをクリックします



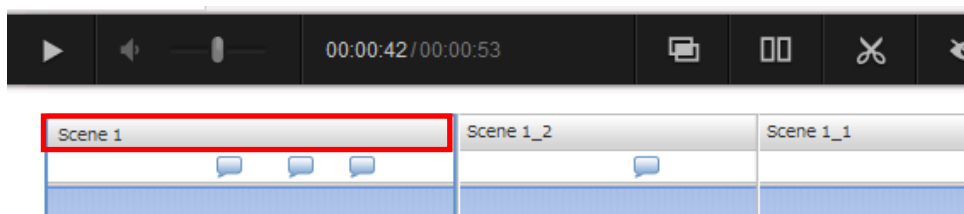
以上で、チャプターの削除は完了です。



1.4.5 シーン名、チャプター名を変更する

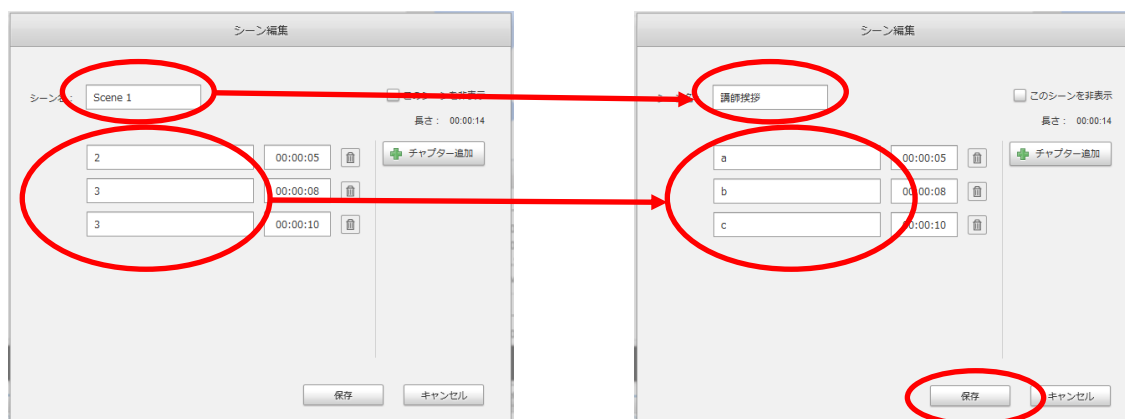
シーン名やチャプター名は自由に変更することができます。

手順1. 名前を変更したいシーンやチャプターのあるシーンの、グレーのラインをダブルクリックします



手順2. シーン名またはチャプター名を任意のものに変更します

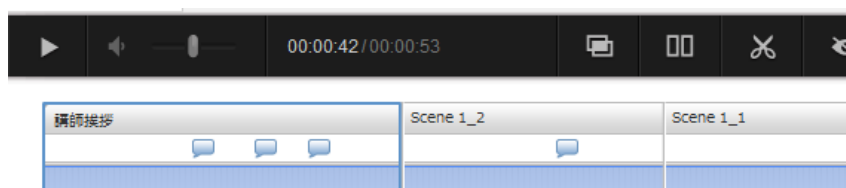
25 文字以内での記述を推奨します。



手順3. 「保存」ボタンをクリックします

以上でシーン名／チャプター名の変更は完了です。

シーン名の変更はタイムライン上に反映されます。

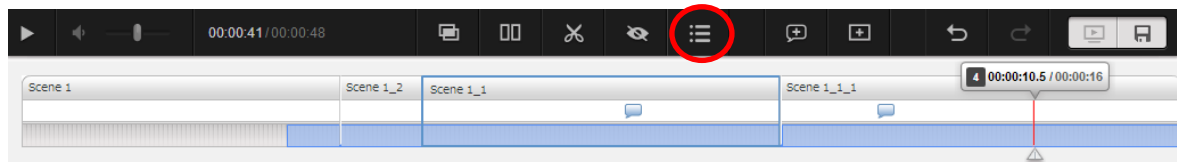


チャプター名は、コンテンツエディタ上では確認することができませんが、保存してプレビューを見ると反映されています。

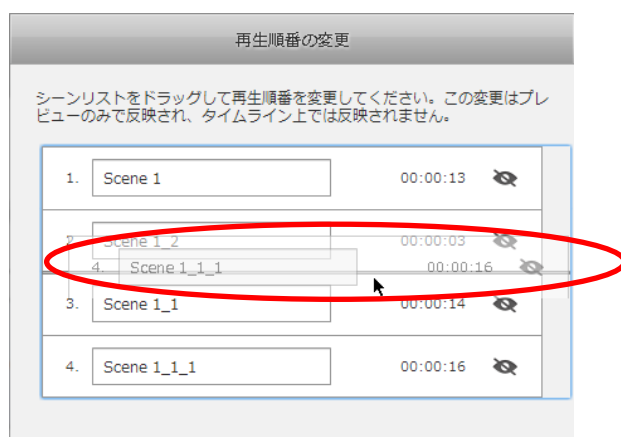
1.4.6 シーンの再生順番を変更する

シーンを任意の順番で再生することができます。

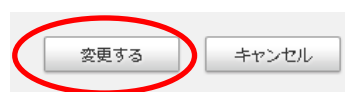
手順1. 「再生順番変更」をクリックします



手順2. ドラッグして再生順番を変更します



手順3. 「変更する」をクリックします



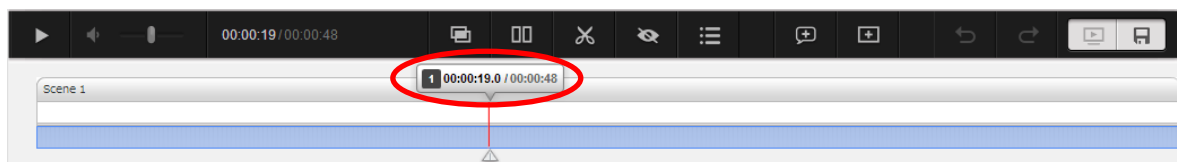
以上で再生順番の変更は完了です。

この変更はプレビューのみに反映され、タイムライン上では反映されません。

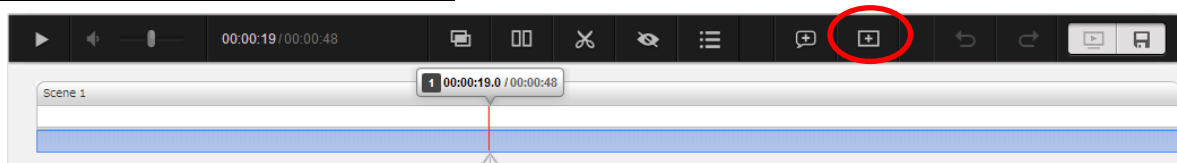
1.4.7 スライドを切り替える

任意の時間にスライドを切り替えることができます。

手順4. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、スライドを切り替えたい位置まで移動させます



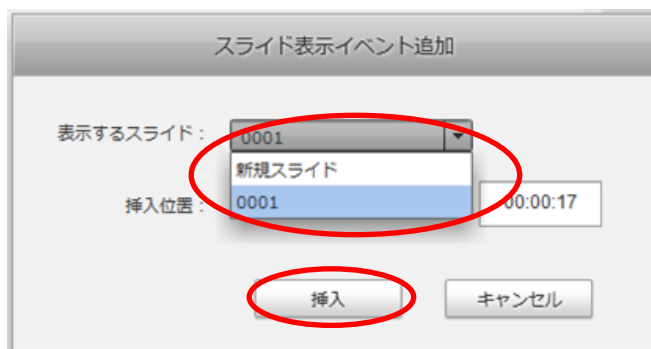
手順5. 「スライドを挿入」をクリックします



または、右上のメニューから「スライド」を選択し、「スライドイベント」内の「切替イベントを挿入」ボタンからも同様の操作ができます。

手順6. 表示するスライドを選択します。

既に表示されているスライドを挿入する場合は、スライド番号を選択します。新しくスライドを挿入する場合は、「新規スライド」を選択します。
また、ここで挿入位置を変更することもできます。



手順7. 「挿入」ボタンをクリックします

以上でスライドの挿入は完了です。設定した時間以降のスライドが、新規スライド(0002)に変更されました。



1.4.8 スライド用のファイルを設定する

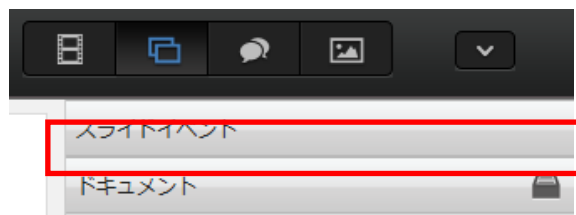
新規スライドを設定した際、最初は白紙になっています。ここに、ストレージ上のファイルを設定することができます。

手順1. ファイルを設定したいスライドを、ダブルクリックして選択します

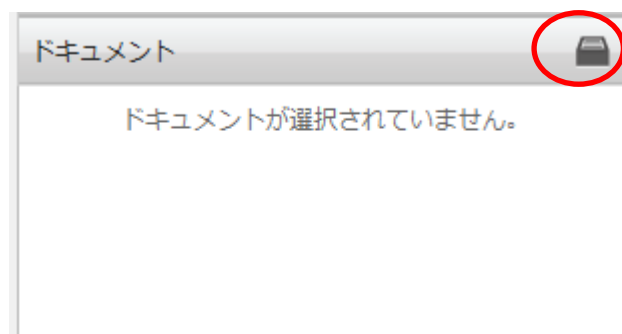
注意1. タイムライン上で使われていないスライドは、ダブルクリックしても選択することができません

手順2. 右上のメニューから、「スライド」を選択します

手順3. 「ドキュメント」をクリックします

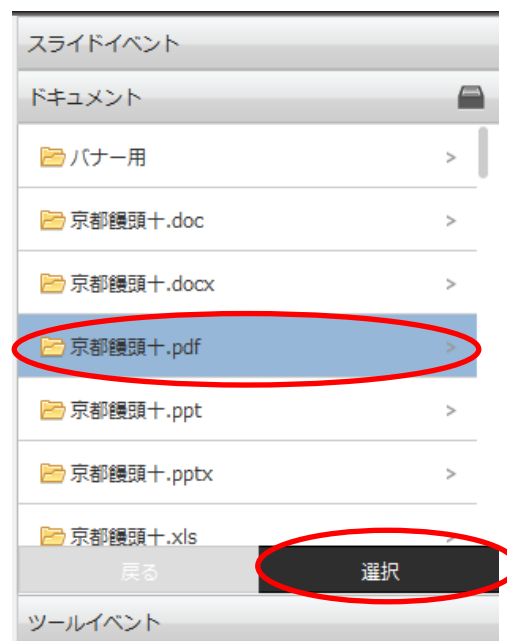


手順4. 右側のストレージアイコンをクリックします
 ストレージ内のファイル一覧が表示されます



手順5. ファイルを選択し、「選択」をクリックします

ファイルが複数ページの場合は、1 ページずつのファイルが出てきますので、同じ要領で選択します。



手順6. 「決定」をクリックします



以上でスライド用のファイル設定は完了です。



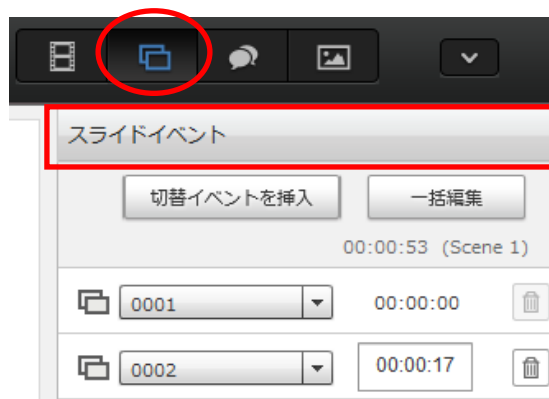
注意2. ・ホワイトボードの動作保証資料枚数は通常資料：250 枚 アニメ資料：100 枚 です。

1.4.9 スライドを変更する

一度設定したスライドを、別のスライドに変更することができます。

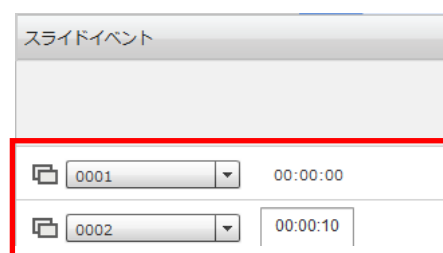
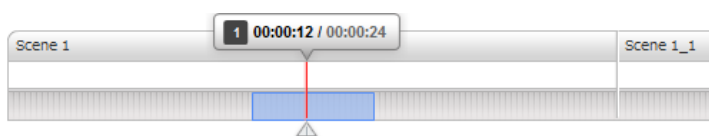
手順1. 右上のメニューから「スライド」を選択します

手順2. 「スライドイベント」をクリックします

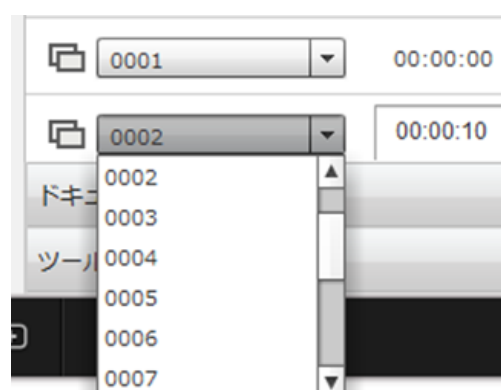


手順3. タイムライン上のスライダーを、変更したいスライドのあるシーン位置に移動させます

たとえば、Scene1 内にスライダーを移動させると、スライドイベント内に Scene 1 内のスライド一覧が表示されます。



手順4. プルダウンから、変更したいスライドを選択します

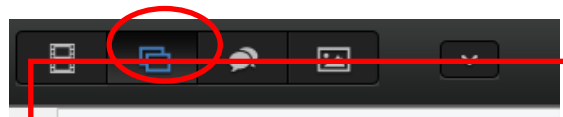


以上で、スライドの変更は完了です。

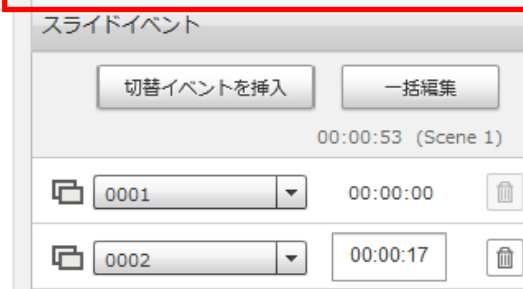
1.4.10 スライドの切り替えを一括編集する

複数のスライドを利用する場合は、一括編集を利用すると便利です。

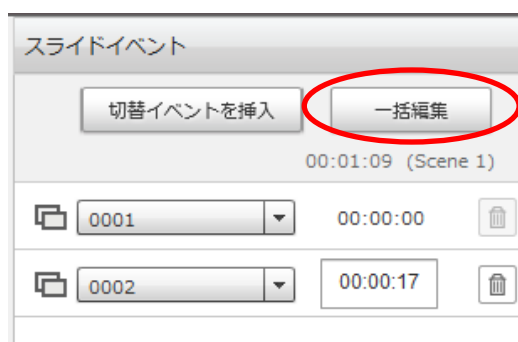
手順1. 右上のメニューから「スライド」を選択します



手順2. 「スライドイベント」をクリックします



手順3. 「一括編集」ボタンをクリックします



手順4. 案内に従って、シーン No、スライド切替時間、切替先スライド No を記入します

スライド切替イベント 一括編集

1, 00:00:00, 1

1, 00:00:17, 2

1, 00:00:20, 3

1, 00:00:30, 4

1, 00:00:40, 5

2 3

1 — 1, 00:00:00, 1 —

1. シーン No
スライド切替設定をするシーン No を数値で指定します。

2. スライド切替時間
スライド切替をする時間を指定します。
hh:mm:ss のフォーマットで指定できます。

3. 切替先スライド No
切替時間に表示させるスライド番号を数値で指定します。

登録

キャンセル

手順5. 「登録」ボタンをクリックします

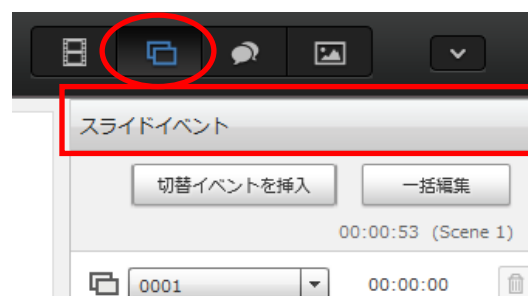
以上でスライド切替の一括編集は完了です。



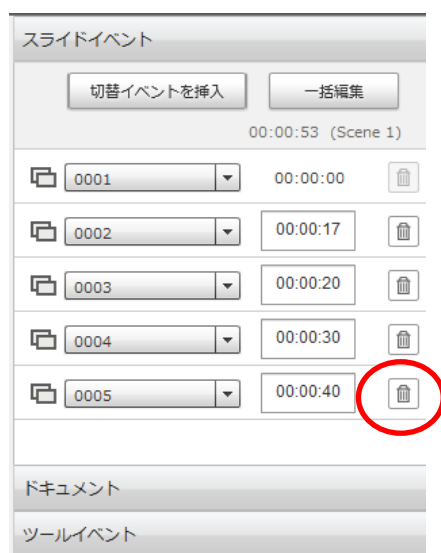
1.4.11 スライドの切り替えを削除する

手順1. 右上のメニューから「スライド」を選択します

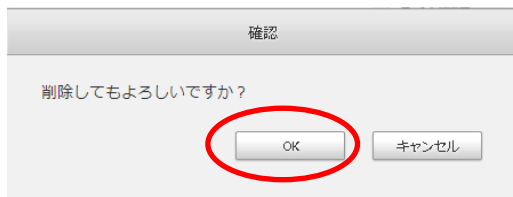
手順2. 「スライドイベント」をクリックします



手順3. 各スライドの右側にあるごみ箱アイコンをクリックします

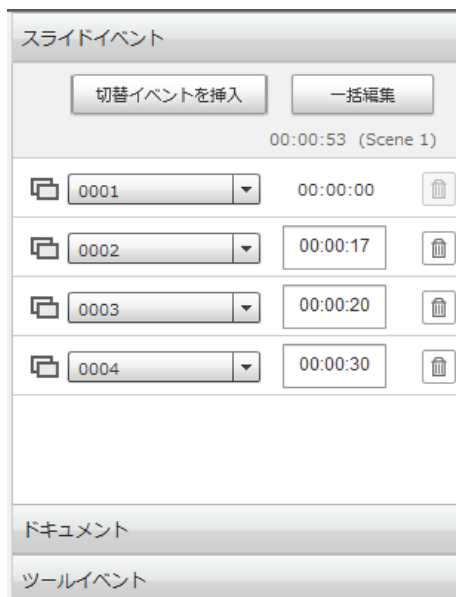


手順4. 「OK」 ボタンをクリックします



以上でスライド切り替えの削除は完了です。

注意3. スライド自体が削除されるわけではありません。

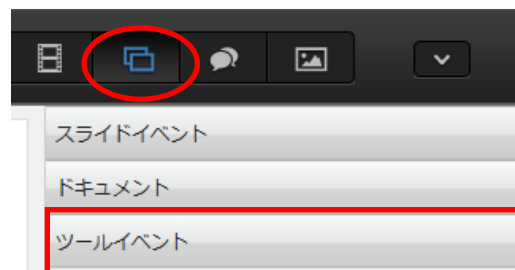


1.4.12 書き込みを削除する

ライブセミナー中にツールで書かれた書き込みを削除することができます。

注意4. コンテンツエディタでは、書き込みの削除はできますが、書き込みを挿入することはできません。

手順5. 右上のメニューから「スライド」を選択します

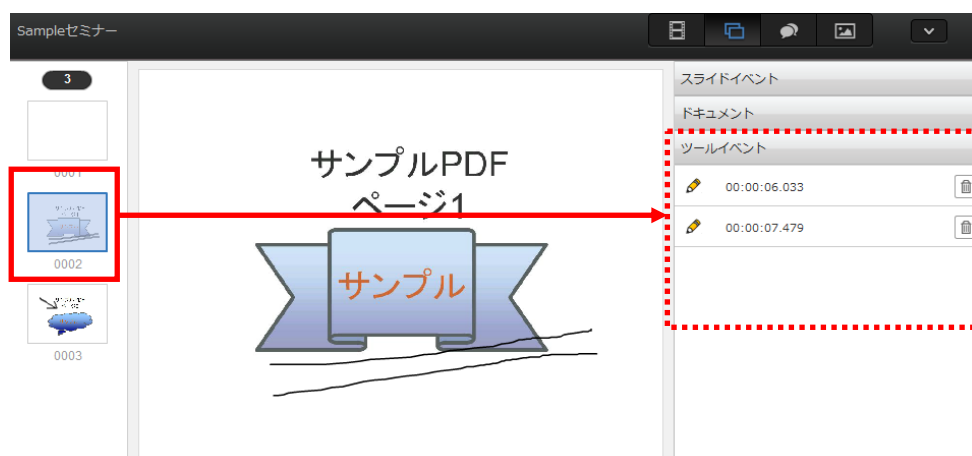


手順6. 「ツールイベント」をクリックします

手順7. 削除したい書き込みのあるスライドをダブルクリックして選択すると、ツールイベントエリアにアイコンと時間が表示されます

たとえば、下図のスライドでは、黒い線が2本、2回の操作によって書き込まれているため、アイコンと時間が2つ表示されています。

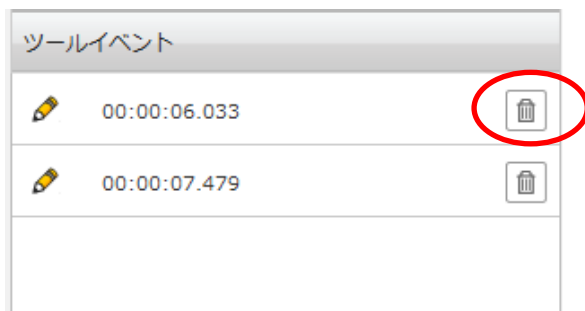
アイコンは、書き込み内容の種類によって異なります。



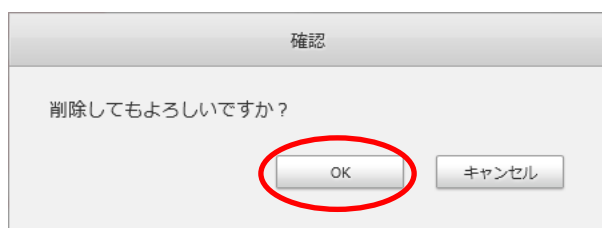
手順8. 書き込み内容をダブルクリックすると、書き込まれたエリアが点滅します。



手順9. 削除したい書き込みの右側にあるごみ箱アイコンをクリックします



手順10. 「OK」 ボタンをクリックします



以上で書き込みの削除は完了です。

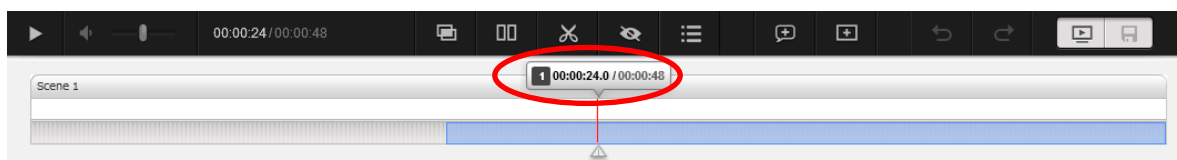


1.4.13 チャットを挿入／削除する

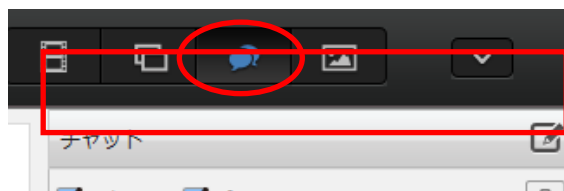
任意の時間にチャットを挿入することができます。挿入後、削除することも可能です。

チャットを挿入する場合

手順1. タイムライン上のスライダーをドラッグ&ドロップし、チャットを挿入したい位置に移動させます
 ここで挿入位置を設定せず、チャット入力画面で時間を設定することも可能です。



手順2. 右上のメニューから「チャット」を選択します



手順3. 右側にある新規作成アイコンをクリックします

手順4. 講師・受講者を選択し、送信者名、チャット本文を入力します
 挿入時間は、ここで設定することも可能です。

チャットメッセージ登録

時間: Scene 1 00:00:24

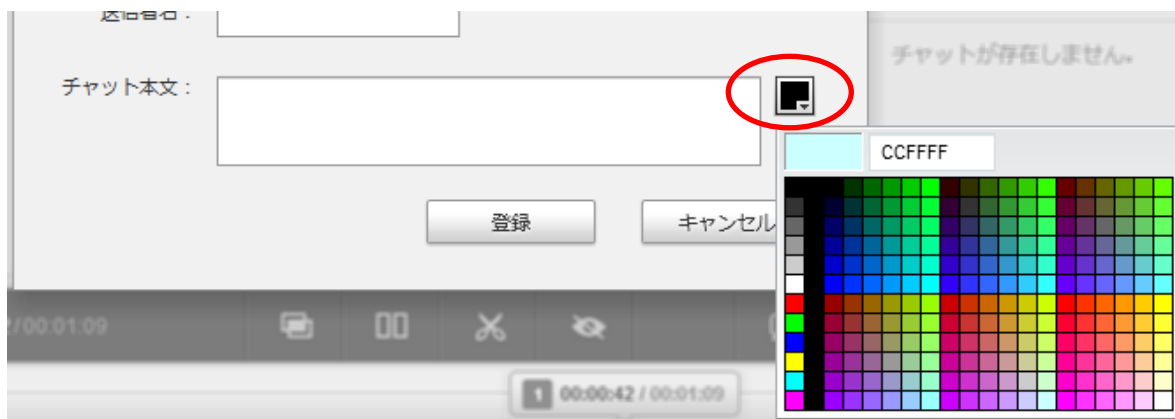
種類: ☐ 講師 ☒ 受講者

送信者名:

チャット本文: 

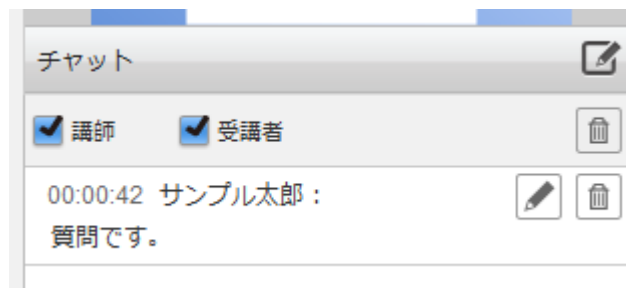
登録
キャンセル

手順5. 講師を選択した場合のみ、テキストの色を変更することができます



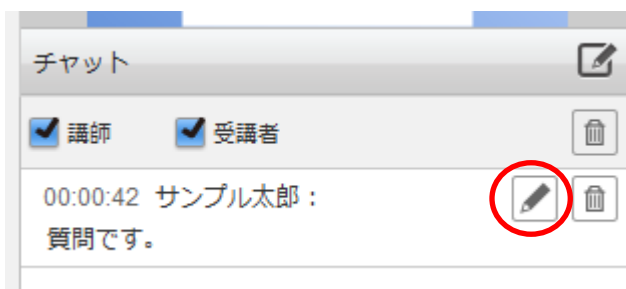
手順6. 「登録」ボタンをクリックします

以上でチャットの挿入は完了です。



チャットを編集する場合

手順7. 挿入されたチャットの右側にあるえんぴつアイコンをクリックします

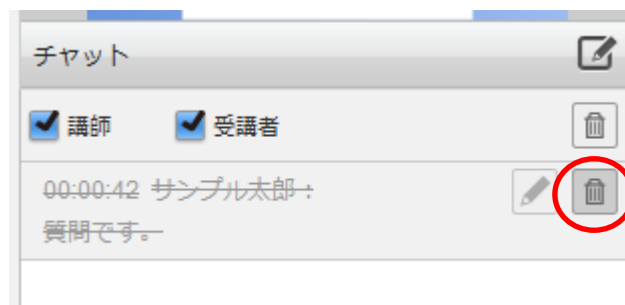


手順8. チャット入力画面が表示されますので、必要に応じて変更し、「変更」ボタンをクリックします

以上でチャットの編集は完了です。

チャットを削除する場合

手順9. 挿入されたチャットの右側にあるゴミ箱アイコンをクリックします



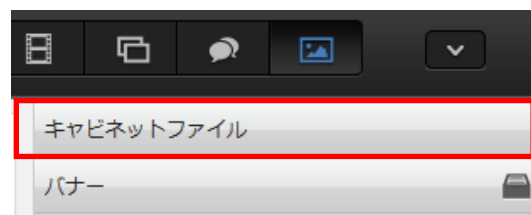
以上でチャットの削除は完了です。文字は削除されず、取消線が引かれます。
また、再びゴミ箱アイコンをクリックすることで、元に戻すことも可能です。

1.4.14 キャビネットファイルを設定／削除する

キャビネットファイル用の資料を設定することができます。設定後、削除することも可能です。

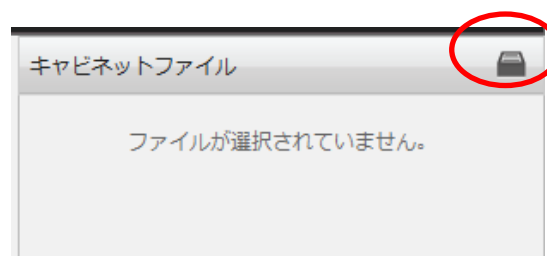
キャビネットファイルを設定する場合

手順1. 右上のメニューから「ファイル」を選択します



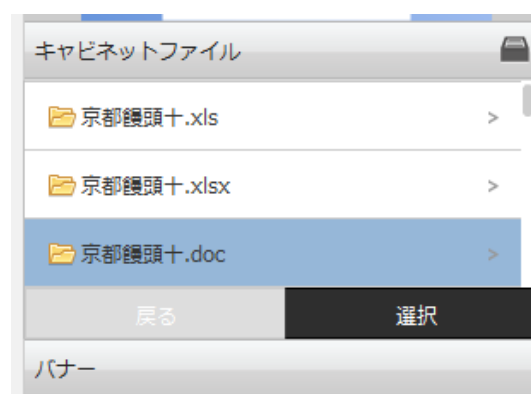
手順2. 「キャビネットファイル」をクリックします

手順3. 右側のストレージアイコンをクリックします



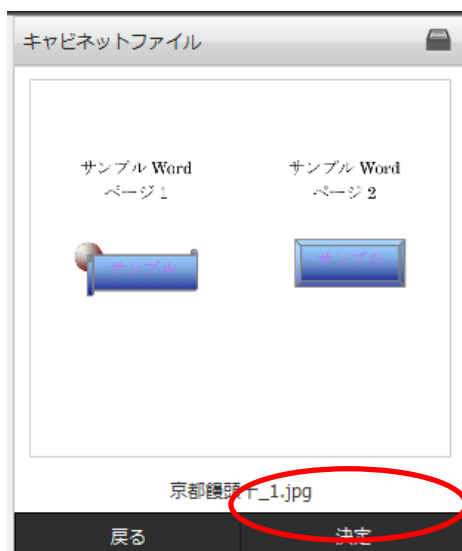
ストレージ内のファイル一覧が表示されます

手順4. ファイルを選択し、「選択」をクリックします
ファイルが複数ページの場合は、1 ページずつのファイルが

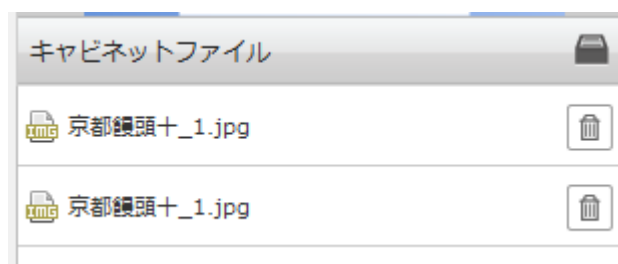


出てきますので、同じ要領で選択します。

手順5. 「決定」をクリックします



以上でキャビネットファイルの設定は完了です。



キャビネットファイルを削除する場合

手順6. 削除したいファイルの右側に表示されたごみ箱アイコンをクリックします



手順7. 「OK」ボタンをクリックします



以上でキャビネットファイルの削除は完了です。

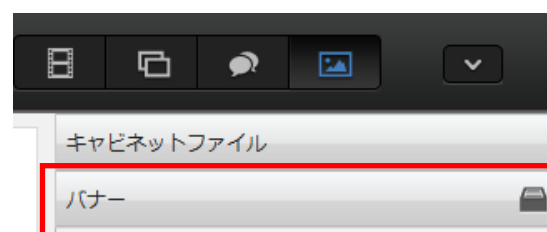
1.4.15 バナーを設定／削除する

バナーを設定することができます。また、設定されたバナーを削除することも可能です。

バナーを設定する場合

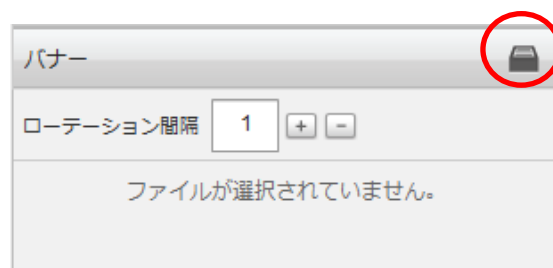
手順1. 右上のメニューから「ファイル」を選択します

手順2. 「バナー」をクリックします



手順3. 右側のストレージアイコンをクリックします

ストレージ内のファイルが表示されます。



手順4. ファイルを選択し、「選択」をクリックします



手順5. 「決定」をクリックします





手順6. リンク先の URL を記述します



手順7. 複数のバナーを切り替える場合は、同じ要領で画像とリンク先を設定し、ローテーション間隔（分単位）を設定します



バナーを削除する場合

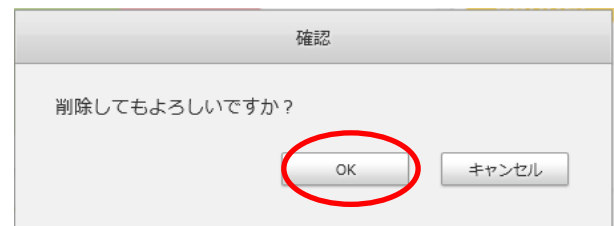


手順8. バナーの右側にあるごみ箱アイコンをクリックします



手順9. 「OK」ボタンをクリックします

以上でバナーの削除は完了です。



1.5 編集したコンテンツの公開

オンデマンドコンテンツを公開します。一般に公開する URL を発行するほか、閲覧キーを設定したり、個別 URL を発行したりすることもできます。

1.5.1 コンテンツを公開する

手順1. 右上のメニューから「コンテンツ」を選択します

ホーム セミナー メール アンケート **コンテンツ** ストレージ レポート

手順2. 公開するコンテンツ名または編集をクリックします



手順3. 基本設定タブの「公開設定」欄で、「公開する」をクリックします

基本設定		詳細設定	コンテンツ編集
開催日時	2013/05/24 10:55~11:55		
コンテンツ名	Sample セミナー 編集		
セミナー概要	編集		
タグ	編集		
容量	0.27MB		
公開設定	非公開 公開する		
閲覧キー	設定なし 設定する		
個別URL	0件 新しく個別URLを発行する		

※ コンテンツ一覧の公開・非公開ボタンからも公開処理が可能です



以上でコンテンツの公開は完了です。「URL」エリアが表示され、オンデマンド URL が発行されます。

「ライブ用 URL からの視聴を許可する」にチェックをいれると、ライブセミナー開催時に発行した URL から直接オンデマンドセミナーを視聴することが可能になります。



「その他公開情報」を押下すると、貼り付け用タグ、モバイルアプリ URL、議事録 URL が表示されます。貼り付け用タグは、自動再生の有無を設定することが可能です。自動再生ではなく再生ボタンを表示させる場合は、「自動再生しない」を選択してから URL をコピーしてください。



1.5.2 閲覧キーを設定する場合

手順4. コンテンツが公開された状態で、閲覧キー欄の「設定する」をクリックします

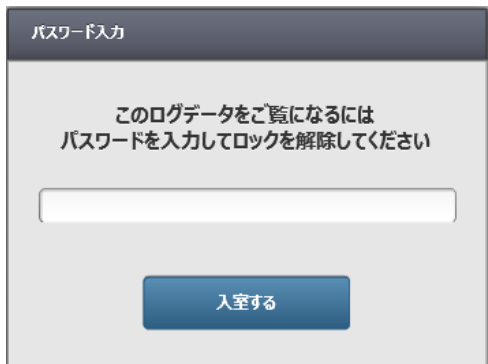


手順5. 閲覧キーを 2 回入力します



手順6. 「設定」ボタンをクリックします

以上で閲覧キーの設定は完了です。オンデマンド URL を開くと、パスワードの入力画面が表示されます。



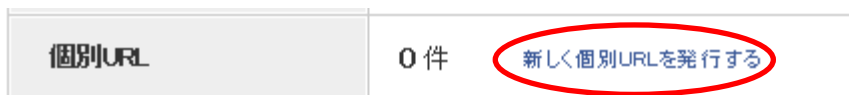
パスワード入力

このログデータをご覧になるには
パスワードを入力してロックを解除してください

入室する

1.5.3 個別 URL を発行する場合

手順7. コンテンツが公開された状態で、個別 URL 欄の「新しく個別 URL を発行する」をクリックします

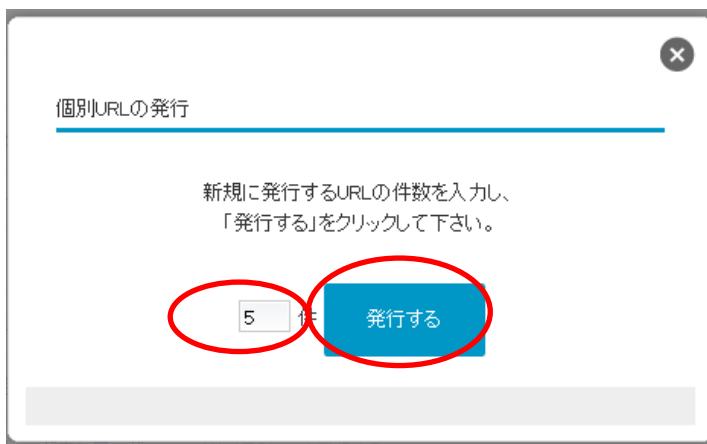


個別URL

0 件

新しく個別URLを発行する

手順8. 発行する URL の数を入力します



個別URLの発行

新規に発行するURLの件数を入力し、
「発行する」をクリックして下さい。

5 件

発行する

手順9. 「発行する」ボタンをクリックします

以上で個別 URL が発行されました。

ダウンロードをクリックすると、URL が記述された CSV ファイルをダウンロードすることができます。



個別URL

5 件

ダウンロード

新しく個別URLを発行する

1.5.4 再生後に指定した URL へ遷移させる場合

オンデマンドコンテンツを再生した後に、あらかじめ設定しておいた URL へ遷移させることができます。セミナー受講後のアンケートや会員登録画面への誘導などにご利用いただけます。

手順10. 「詳細設定」タブを開きます

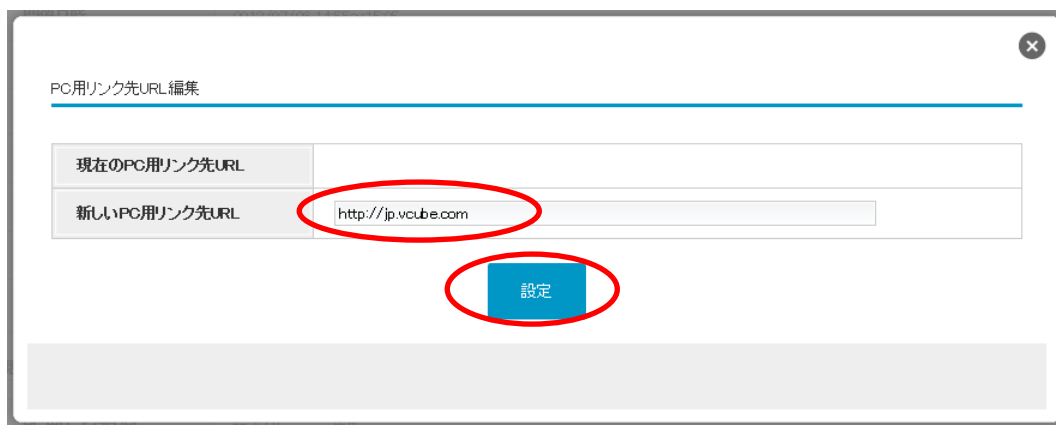


手順11. 視聴後リンク先設定欄の「編集」をクリックします

視聴後リンク先設定

PC用リンク先URL	設定なし	編集
モバイル用リンク先URL	設定なし	編集

手順12. リンク先 URL を記入し、「設定」ボタンをクリックします



以上でリンク先設定は完了です。

オンデマンドコンテンツ再生終了後、「終了する」ボタンをクリックすると指定された URL へ自動で遷移します。

また、モバイル用リンク先 URL も同様に設定することができます。



1.5.5 フォームアンケートの設定を行う場合（※オプション機能）

オンデマンドコンテンツの視聴前後にアンケートを実施することができます。

手順1. 右上のメニューから「コンテンツ」を選択します

ホーム セミナー メール アンケート **コンテンツ** ストレージ レポート

手順2. コンテンツ名または編集をクリックします



手順3. 「詳細設定」タブを開きます



手順4. アンケートリストから利用するアンケートを選び、実施タイミングにあわせてチェックをいれます

注意1. オンデマンドコンテンツでアンケートを実施できるのは視聴前/視聴後のみです。

注意2. ライブセミナー時の設定を引き継ぐものではなく、オンデマンドコンテンツ個別に設定が必要です。ライブセミナー時に配信中セミナーを実施していた場合も、オンデマンドコンテンツには適用されません。

フォームアンケート

アンケートは、セミナーの「視聴前」「視聴後」それぞれ1つのみ設定可能です。
設定されたアンケートを変更する場合は、「終了する」から既に選択されているアンケートを解除し、アンケートリストから再設定してください。

アンケートリスト

Sampleセミナー用視聴後アンケート

☒ 視聴前に実施
 ☐ 視聴後に実施
 ☒ 未選択

設定する

Sampleセミナー用視聴前アンケート

☐ 視聴前に実施
 ☐ 視聴後に実施
 ☒ 未選択

設定する

手順5. 「設定する」ボタンをクリックします
 フォームアンケート登録欄に反映されました

Sampleセミナー用視聴後アンケート

☒ 視聴前に実施 ☐ 視聴後に実施 ☐ 未選択

設定する

手順6. 他にもアンケートを実施する場合は、同様の手順で登録を行います。
 視聴前と視聴後、それぞれ1つのみ設定可能です。

1.5.6 公開済のコンテンツを変更する

コンテンツの公開後に、変更や修正を加えることができます。

手順1. 「コンテンツ編集」タブを開きます



手順2. 公開済のコンテンツをコンテンツエディタで編集し、保存します

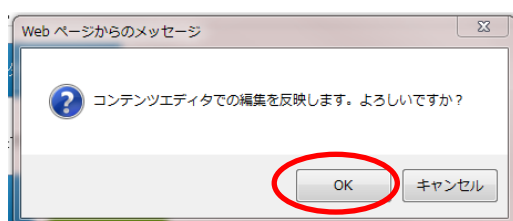
コンテンツエディタ内で「保存」をしても、公開中のコンテンツには反映されません。以下の手順によって、公開中のコンテンツに反映することができます。

手順3. 「反映する」ボタンをクリックします

事前に「プレビューする」ボタンをクリックすると、保存した内容を確認することができます。



手順4. 「OK」ボタンをクリックします

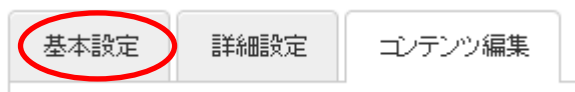


以上で公開済コンテンツの変更は完了です。

注意3. コンテンツエディタでの編集を反映した後は、編集前の状態には戻せません。反映前に限り、「編集前の状態へ戻す」をクリックすることで編集内容を破棄することができます。

1.5.7 コンテンツの公開を中止する

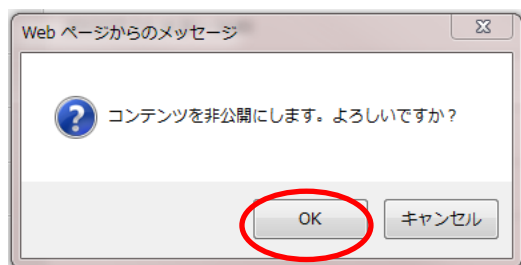
手順5. 「基本設定」タブを開きます



手順6. 公開設定欄の「非公開にする」をクリックします



手順7. 「OK」ボタンをクリックします



以上でコンテンツの公開中止は完了です。

1.5.8 コンテンツを期間公開設定する

手順1. 「基本設定」タブを開きます

基本設定	詳細設定	コンテンツ編集
------	------	---------

手順2. 公開期間欄の「設定する」をクリックします

公開期間	未設定	設定する
------	-----	------

手順3. 開始日時と終了日時を設定し、確認ボタンをクリックします

✕

公開期間を設定する

開始日時	設定なし		00	:	00	クリア
終了日時	設定なし		00	:	00	クリア

確認

すでに公開中のコンテンツについては以下のように開始日時が公開中と表示されます。

公開期間を設定する

開始日時	公開中
終了日時	設定なし 00 : 00 クリア

確認

開始を入力、終了を未入力の場合は開始日時で公開し、無期限で公開されます。

公開期間を設定する

開始日時	05/26/2016 13 : 30 クリア
終了日時	設定なし 00 : 00 クリア

確認

入力した値を削除したい場合はクリアボタンをクリックすると値がリセットされます。

公開期間を設定する

開始日時	05/26/2016	13	:	30	クリア
終了日時	設定なし	00	:	00	クリア

確認

手順4. 設定内容を確認し、設定するボタンをクリックします

公開期間を設定する

開始日時	2016/05/26 13:30
終了日時	2016/05/26 18:00

< 戻る

設定する

以上で期間公開設定は完了です。